Panasonic®

品　番

TH-50LFE6J (50V型)
TH-42LFE6J (42V型)

取扱説明書
フルハイビジョン液晶ディスプレイ（業務用）

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（3〜6ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。
- この取扱説明書は、TH-50LFE6J（50V型）、TH-42LFE6J（42V型）共用です。
- 製造番号は安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

TQB0AC0067-1

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

区分	内容
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

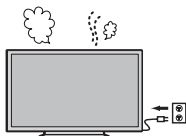
■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

図記号	内容
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■ **故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！**
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントを使用ください

電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■ **内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！**

電源プラグを抜く

■ **壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください**

●壁への取り付けにはVESA規格標準の壁掛け金具（TH-42LFE6J：VESA 400×400、TH-50LFE6J：VESA 400×200）を必ず使用してください。

■ **異物を入れないでください**

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

● 表紙および３ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告

電源コードについて

■ **電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください**

火災や感電の原因となります。

■ **電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください**

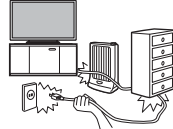
湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください**

感電の原因となります。

■ **コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください**

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

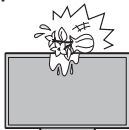
■ **電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください**

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■ **電源プラグは根元まで確実に差し込んでください**

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因になります。

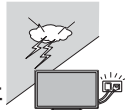
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ **上に水などの液体の入った容器を置かないでください**

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器）

■ **ぬらしたりしないでください**

火災・感電の原因となります。

■ **雷が鳴りだしたら本機には触れないでください**

感電の原因となります。

⚠警告

■ **風呂場、シャワー室では使用しないでください**

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■ **不安定な場所に置かないでください**

ぐらついた台の上や傾いた所など、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■ **裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造したりしないでください**

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

	高圧注意
⚠	サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

⚠注意

■ **本機の通風孔をふさがないでください**

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

●上面・左右は10 cm以上、後面は5 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。また、本機下面と床面との空間をふさがないでください。

●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。

●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。

●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■ **上に物を置かないでください**

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■ **本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください**

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

■ **本機に脚立を立てかけるなどしないでください**

落下してけがの原因となることがあります。

■ **湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください**

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

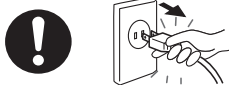
■ **接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください**

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、お子様にはご注意ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

■ **電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください**

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■ **移動させる場合は、接続線を外してください**

コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグや機器間の接続線や転倒防止具を外したことを確認のうえ、行ってください。

●本機に衝撃を与えないでください。

■ **接続ケーブルの処理は確実に行ってください**

ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■ **新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください**

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ **強い力や衝撃を加えないでください**

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

■ **長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください**

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■ **据置きスタンド(別売)をご使用になるときは、安全のため、転倒・落下防止の処置をしてください**

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒・落下しけがの原因となることがあります。

●据置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

■ **開梱や持ち運びは2人以上で行なってください**

■ **運搬や移動をする場合は、指定した箇所を保持して行ってください**

落下してけがの原因になることがあります。

■ **電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください**

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■ **1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください**

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■ **お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください**

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

お手入れ／上手な使いかた

■ 設置されるとき

本機の設置については、下記の事項をお守りください。

- **機器相互の干渉に注意してください。**
  電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけて設置してください。
- **機器の接続は電源を「切」にして行ってください。**
  各機器の説明書に従って、接続してください。
- **振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。**
  本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
  振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- **本機の質量に耐えられる場所に設置してください。**
  指定の取り付けユニットをご使用ください。
- **高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。**
  高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。
- **直射日光を避け、熱器具から離して設置してください。**
  キャビネットの変形や故障の原因となります。
- **本機を移動されるとき。**
  ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。
- **直射日光にさらされる様な場所に設置しないでください。**
  直射日光が当たると液晶パネルに悪影響を与える場合があります。

■ ご使用になるとき

- **本機は残像が発生することがあります。**
  静止画を継続的に表示した場合、残像が生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。
- **画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません。**
  液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。
- **液晶パネル表面について**
  液晶パネル表面に指紋や汚れがつくと、きれいな映像が見られません。
  傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。
- **適度の音量で隣近所への配慮を**
  特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。
- **ディスプレイ本体の一部が熱くなることがあります。**
  前面パネル、天面、背面の一部は温度が高くなっておりますが、性能・品質には問題ありません。
- **長時間ご使用にならないときは**
  電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
  リモコンで電源を切った場合は約 0.5 W、本体の電源を切った場合は約 0.5 W の電力を消費します。

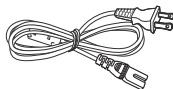
■ お手入れについて

必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- **キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布（綿・ネル地など）で軽くふく**
  - ひどい汚れやディスプレイパネルの表面に付着した指紋汚れなどは、水で100倍に薄めた中性洗剤に布をひたし、固く絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
  - 水滴が内部に入ると故障の原因になります。

  （お知らせ）液晶パネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。
- **化学ぞうきんのご使用について**
  - 液晶パネルの表面には使用しないでください。
  - キャビネットにご使用の際はその注意書に従ってください。
- **殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない**
  キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。

付属品の確認

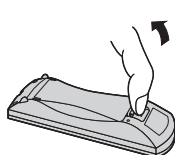
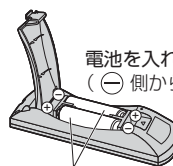
付属品が入っていることをご確認ください。（　　）は個数です。

別売オプション

別売オプションの設置は、しっかり取り付けてください。（取り付けは専門の業者にご依頼ください。）

● 据置きスタンド：TY-ST42PE6

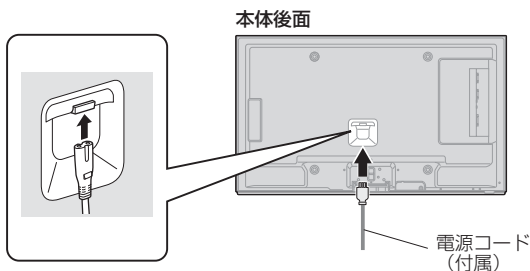
お願い

- 取り付けるときは別売オプションに同梱の説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- 据置きスタンドの説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。
- 設置時、衝撃などによって本機が破損することがありますので、取り扱いにはご注意ください。

リモコンの電池の入れかた

お願い

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 電池を分解したり、火の中に投入したりしないでください。
  また、直射日光の当たる場所や火のそばなど、高温の場所に保管しないでください。

接続

電源コードの接続

お願い

- 電源コードは本体背面に奥までしっかり差し込んでください。
- 電源コードを外す場合は、必ず電源コンセント側の電源プラグを先に抜いてください。
- 付属の電源コードセットは、本機専用です。他の用途に使用しないでください。

映像機器の接続

SERIAL
LAN
PC IN
AUDIO IN
AUDIO OUT
DVI-D IN
HDMI AV IN

SERIAL IN
SERIAL入力
パソコンに接続して本機を制御します。
(☞13ページ)

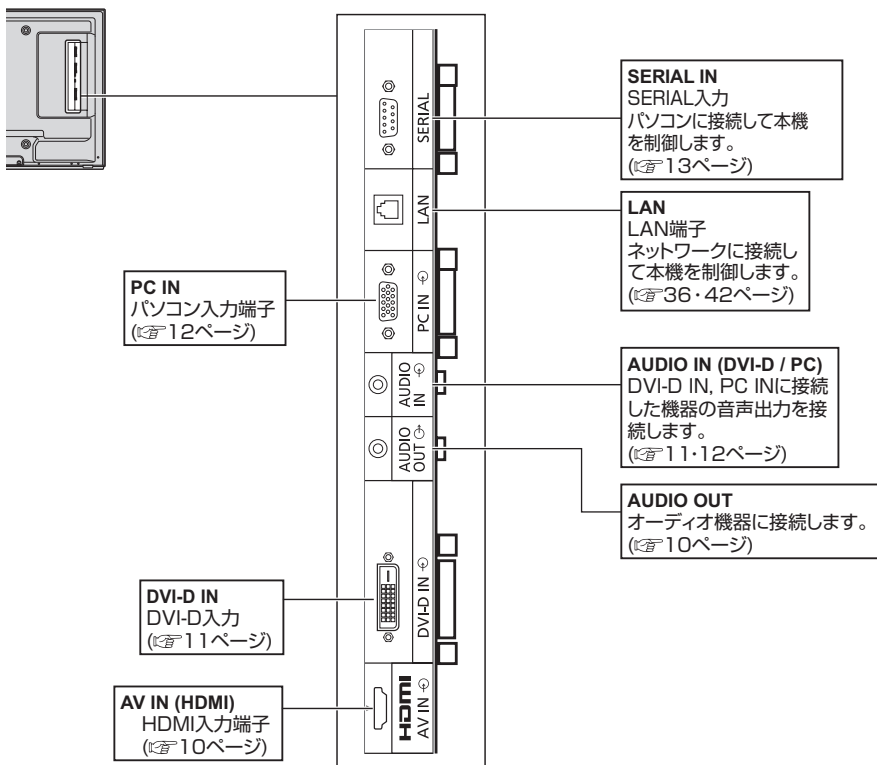
LAN
LAN端子
ネットワークに接続して本機を制御します。
(☞36・42ページ)

PC IN
パソコン入力端子
(☞12ページ)

AUDIO IN (DVI-D / PC)
DVI-D IN, PC INに接続した機器の音声出力を接続します。
(☞11・12ページ)

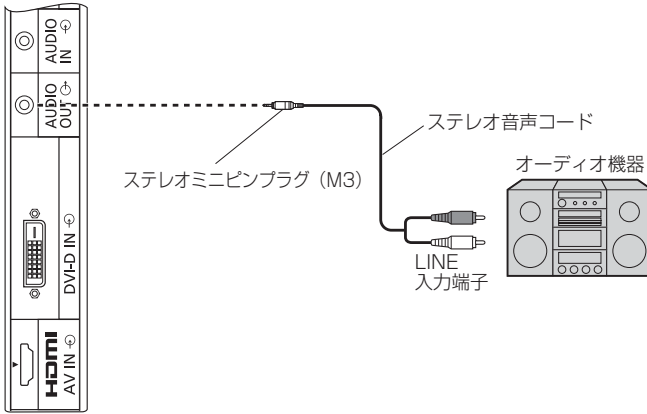
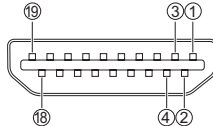
AUDIO OUT
オーディオ機器に接続します。
(☞10ページ)

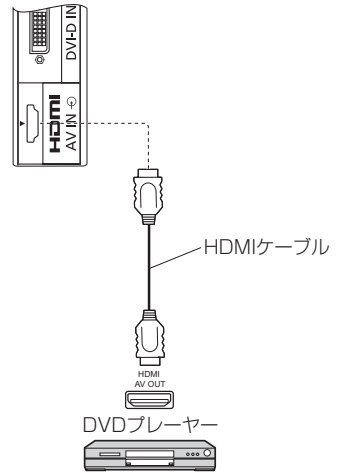
DVI-D IN
DVI-D入力
(☞11ページ)

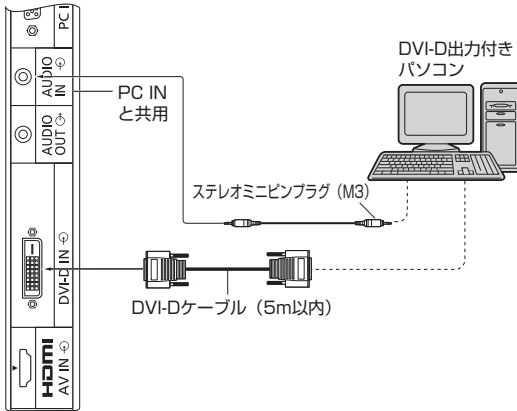
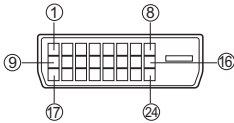
AV IN (HDMI)
HDMI入力端子
(☞10ページ)

接続

AUDIO OUT（音声出力）端子の接続例

お知らせ

オーディオ機器や接続ケーブルは本機に付属していません。

HDMI（HDMI入力）端子の接続例

HDMI端子のピン配列と信号名

ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
①	T.M.D.S データ2 ＋	⑪	T.M.D.S クロックシールド
②	T.M.D.S データ2 シールド	⑫	T.M.D.S クロックー
③	T.M.D.S データ2 －	⑬	CEC
④	T.M.D.S データ1 ＋	⑭	予備 (接続なし)
⑤	T.M.D.S データ1 シールド		
⑥	T.M.D.S データ1 －	⑮	SCL
⑦	T.M.D.S データ0 ＋	⑯	SDA
⑧	T.M.D.S データ0 シールド	⑰	DDC/CEC グランド
⑨	T.M.D.S データ0 －	⑱	+5V 電源
⑩	T.M.D.S クロック+	⑲	ホットプラグ検出

映像機器やHDMIケーブルは本機に付属していません。

DVI-D IN（DVI-D入力）端子の接続例

DVI-D入力端子のピン配列と信号名

ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
①	T.M.D.S. データ 2 −	⑬	―――
②	T.M.D.S. データ 2 ＋	⑭	+5V 電源
③	T.M.D.S. データ 2 シールド	⑮	アース
④	―――	⑯	ホットプラグ検出
⑤	―――	⑰	T.M.D.S. データ 0 −
⑥	DDC クロック	⑱	T.M.D.S. データ 0 ＋
⑦	DDC データ	⑲	T.M.D.S. データ 0 シールド
⑧	―――	⑳	―――
⑨	T.M.D.S. データ 1 −	㉑	―――
⑩	T.M.D.S. データ 1 ＋	㉒	T.M.D.S. クロック シールド
⑪	T.M.D.S. データ 1 シールド	㉓	T.M.D.S. クロック ＋
⑫	―――	㉔	T.M.D.S. クロック −

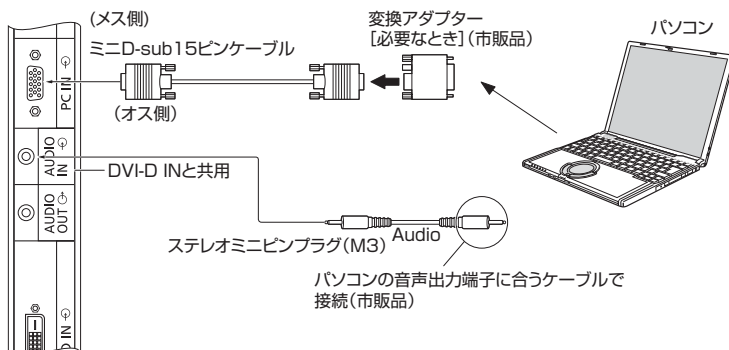
お願い

DVI-Dケーブルはケーブルの長さや質によって画質は劣化する場合があります。

お知らせ

映像機器や接続ケーブルは本機に付属していません。

接続

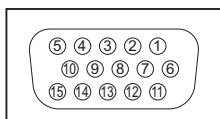
PC IN（パソコン入力）端子の接続例

接続できるパソコン信号の種類

● 対応周波数は水平：30 kHz ～ 110 kHz、垂直：48 Hz ～ 120 Hz です。
　※ パソコン側が以下の信号に対応している必要があります。

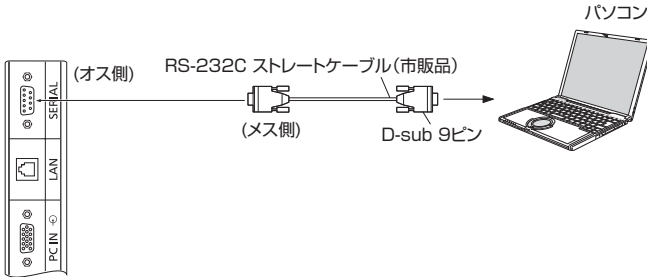
640×400:70 Hz	800×600:75 Hz	1280×960:60 Hz	640×480:67 Hz（Mac13"）
640×480:60 Hz	800×600:85 Hz	1280×960:85 Hz	832×624:75 Hz（Mac16"）
640×480:72 Hz	1024×768:60 Hz	1280×1024:60 Hz	1152×870:75 Hz（Mac21"）
640×480:75 Hz	1024×768:70 Hz	1280×1024:75 Hz	
640×480:85 Hz	1024×768:75 Hz	1280×1024:85 Hz	
800×600:56 Hz	1024×768:85 Hz	1600×1200:60 Hz	
800×600:60 Hz	1152×864:75 Hz	1366×768:60 Hz ※	
800×600:72 Hz	1280×768:60 Hz ※	1920×1080:60 Hz	

● 「ノーマル」で最大1440×1080ドット、「フル」で最大1920×1080ドットの表示が可能です。（SXGA 対応）水平または垂直解像度が上記ドットを超えるものは簡易表示になり、細かい表示が十分判読できない場合があります。
● 対応周波数を超える信号を入力すると、正常な映像を表示できません。なお、範囲内でも一部正常な映像を表示できない場合があります。
● パソコンの画面が表示されない場合はパソコンの映像信号が上記の表に該当しているかご確認の上、設定を変更してください。ノートパソコンでは、省電力のために映像出力をオフにしている場合があります。そのときはパソコンのファンクションキーの操作などによりオンにできる場合があります。（パソコンの取扱説明書をご確認ください）

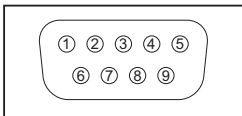
お知らせ
● ディスプレイのプラグ・アンド・プレイ（DDC2B）に対応していないパソコンは接続時の設定が必要です。
● パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
● D-sub15 ピン端子の機種やMacintosh のパソコンを接続する場合には必要に応じて市販の変換アダプターをお使いください。
　※パソコンのミニD-sub15 ピン端子が、DOS/V に対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。

パソコン入力端子（ミニD-sub15ピン）のピン配列と信号名

ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名
①	R	⑥	GND（アース）	⑪	NC（無接続）
②	G	⑦	GND（アース）	⑫	SDA
③	B	⑧	GND（アース）	⑬	HD ／ SYNC
④	NC（無接続）	⑨	+5 V DC	⑭	VD
⑤	GND（アース）	⑩	GND（アース）	⑮	SCL

SERIAL（シリアル）端子の接続例（パソコンで制御する場合）

SERIAL（シリアル）端子はRS-232C 準拠のため、パソコンと接続して本体をパソコンで制御することができます。

お願い　SERIAL（シリアル）端子とパソコンをつなぐ通信用RS-232Cストレートケーブルは、使用されるパソコンに合わせてご用意ください。

ピン配列と信号名

① ② ③ ④ ⑤
⑥ ⑦ ⑧ ⑨

本体側
シリアル〈SERIAL〉端子

SERIAL IN 端子

ピンNo.	信号名	内　容
①	CD	NC
②	RXD	受信データ
③	TXD	送信データ
④	DTR	データターミナルレディ
⑤	GND	グランド
⑥	DSR	データセットレディ
⑦	RTS	（本体側で短絡）
⑧	CTS	
⑨	RI	NC

※ パソコン側の仕様で記載しています。

通信条件

信号レベル	RS-232C準拠
同期方式	調歩同期（非同期）
ボーレート	9600 bps
パリティ	なし
キャラクター長	8 ビット
ストップビット	1 ビット
フロー制御	なし

基本フォーマット

パソコンからの伝送は STX で開始され、続いてコマンド、パラメーター、最後に ETX の順に送信します。パラメーターは制御内容の必要に応じて付加してください。

STX	C1	C2	C3	:	P1	P2	P3	P4	P5	ETX
スタート	コマンド3文字 (3 Byte)			コロン	パラメーター (1～5 Byte)					エンド

お願い　複数のコマンドを送信する場合は、必ず本機からの応答を受け取ってから、次のコマンドを送信してください。パラメーターを必要としないコマンドを送信する場合はコロン（:）は必要ありません。

お知らせ
- 間違ったコマンドを送信すると、本機から“ER401”というコマンドがパソコン側に送信されます。
- 電源「スタンバイ」状態（リモコンで電源「切」）中は“PON”コマンド以外の動作は保証されません。
- コマンドの詳細については販売店にご相談ください。

コマンド一覧

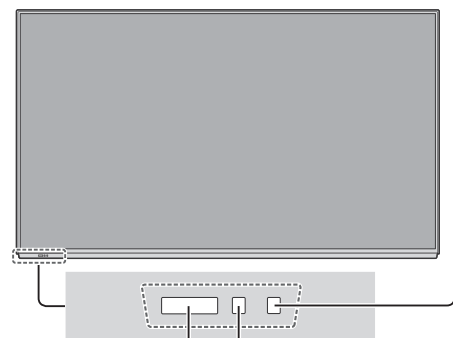
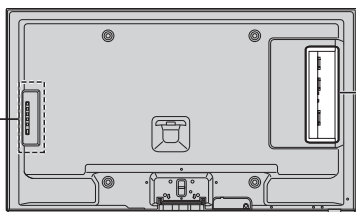
コマンド	パラメーター	制御内容
PON	なし	電源「入」
POF	なし	電源「切」
AVL	＊＊＊	音量 000 ～ 100
AMT	0	消音 オフ
	1	消音 オン
I MS	なし HM1 DV1 PC1	入力切換（トグル） HDMI入力（HDMI） DVI-D IN入力（DVI） PC IN入力（PC）
DAM	なし ZOOM FULL NORM ZOM2	画面モード切換（トグル） ズーム1 フル ノーマル ズーム2

各部の基本説明

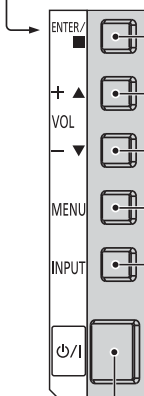
リモコン

お願い
- 本体のリモコン受信部とリモコン間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯の強い光を当てないでください。

ディスプレイ本体

前 面

後 面

外部入力端子 (☞ 9ページ)
映像機器やパソコンなどを接続します。

SERIAL
LAN
PC IN
AUDIO IN
AUDIO OUT
DVI-D IN
HDMI AV IN

ENTER/■
\+ ▲
VOL
− ▼
MENU
INPUT
⏻/I

ENTER／■：メニュー画面で項目を決定します。／拡大画面を選択します。

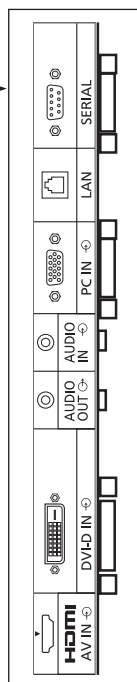
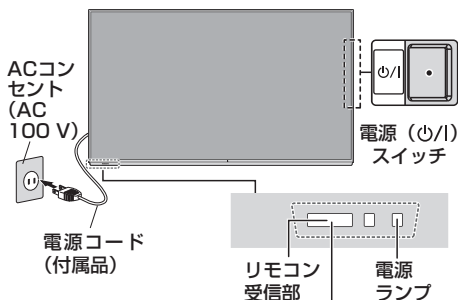
VOL −＋ ▼▲：音量を調整します。／メニュー画面で項目を選択したり、設定の切り換えやレベルを調整します。

MENU：メニュー画面を表示します。(☞ 22ページ)

INPUT：接続された機器を選択します。(☞ 17ページ)

電源 (⏻/I)：電源を「入」・「切」します。

基本の操作

電源を入れる
本体の電源「入」
(電源ランプ--赤色または橙色)
で押すと受像します。
電源を切る
電源「入」(電源ランプ---緑色)
で押すと電源「切」（電源ランプ---赤色または橙色）になります。

準備

電源プラグをコンセントへ接続します。
（AC 100 V 50 Hz/60 Hz）

お願い
● 電源コードを外す場合は、必ずコンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

電源を入れる

本体の電源（ ⏻/I ）スイッチを押し電源を「入」にします。

電源ランプが緑色に点灯します。
● 本体の電源が「入」のとき、リモコンで操作ができます。

初めて電源を「入」にするとき

本機の電源をリモコンで「入」にした後、しばらくの間、下のように画面が表示されます。
リモコンで設定してください。本体のボタンでは設定できません。

お知らせ これらの画面は、一度設定すると、次回電源を「入」にしたとき表示されません。
必要に応じて、次のメニューで設定してください。

表示言語切換 ☞ 30ページ
現在時刻設定 ☞ 35ページ

表示言語切換

①ご利用の言語を選択する。
②決定する。

現在時刻設定

①「曜日」または「現在時刻」を選択する。
②設定する。

①「設定」を選択する。
②決定する。

電源「入」時の警告メッセージ

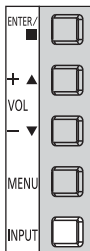
本機の電源を「入」にしたとき、次のメッセージが表示される場合があります。

無操作自動オフ警告メッセージ

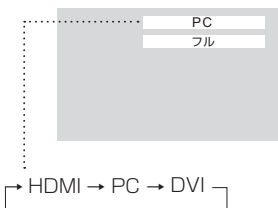
無操作自動オフ機能が有効です。

「初期設定」メニューの「無操作自動オフ」を「有効」に設定した場合、電源を入れたときに警告メッセージが表示されます。（☞ 30ページ）

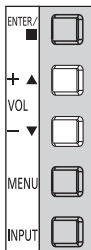
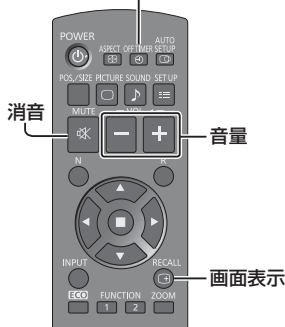
このメッセージ表示は、次のメニューで設定できます。
「Options」メニュー
Power On Message（☞ 41ページ）

本体後面

入力信号を切り換える

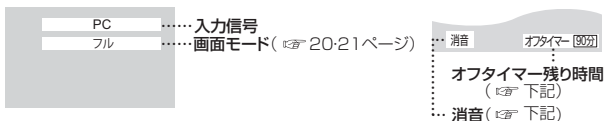
INPUT または INPUT を押して本機に入力された信号を選択します。押すごとに切り換わります。

→ HDMI → PC → DVI

HDMI：HDMI端子のHDMI入力
PC：PC IN端子のパソコン入力
DVI：DVI-D IN端子のDVI-D入力

- 「入力表示書換設定」で設定した信号名を表示します。(☞ 32ページ)
- 「Input lock」が「Off」以外の設定のときは入力は切り換わりません。(☞ 39ページ)
- 静止画を長時間映すと、液晶パネルに映像の焼き付き（残像現象）が発生する場合があります。このような現象を軽減するため、スクリーンセーバー機能と画面位置移動のご利用をおすすめします。(☞ 31ページ、29ページ)

基本の操作

入力信号・画面モードなどを知りたいとき

入力信号・画面モードなどの各種設定状態の確認ができます。

RECALL を押すと現在の入力信号と画面モードを約5秒間表示した後、オフタイマーと消音が動作中の場合はオフタイマーの残り時間を約3秒間、消音を約10秒間表示します。

- 選択している入力に映像信号がない場合は、最後に「無信号」が約30秒間表示されます。
- 時計表示をするには、現在時刻を設定し、「Clock Display」を「On」に設定してください。（☞ 35·40ページ）

音量を調整する

- 電源を「切」にしても現在の音量を記憶しています。
- Maximum VOL level（最大音量設定）が「On」のときは、設定した音量まで上げると表示（数値）は赤色になり、設定した音量以上にはなりません。（☞ 39 ページ）

消音を使う

一時的に音声を消したいときに使用します。

MUTE を押します。

消音

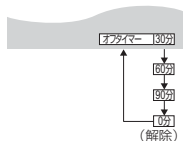
画面に「消音」の表示が出て音が消えます。再度押すと解除されます。

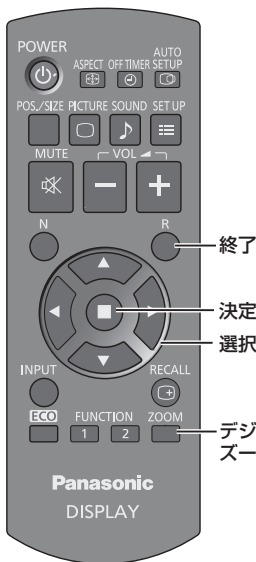
- 電源の「切」、「入」または音量を変えても解除されます。
- 消音設定中は、操作後に「消音」の表示が出てお知らせします。

オフタイマー（OFF TIMER）を使う

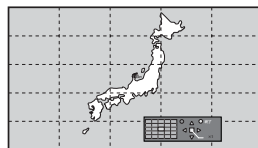
タイマー設定（30分、60分、90分）で自動的に電源を切ることができます。

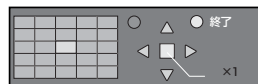
OFF TIMER を押すごとにタイマー設定時間が選択できます。

- タイマーが切れる3分前になると残り時間を点滅（赤色）表示した後、電源が切れます。
- オフタイマー残り時間を知りたいときは RECALL を押します。
- オフタイマー動作中に停電などで電源が切れると、オフタイマーは解除されます。

画面領域を拡大表示する（デジタルズーム）

拡大したい画面領域（25領域）を選び、選んだ画像領域を2倍、3倍、4倍に拡大します。
（リモコンで操作してください。本体後面のボタンでは操作できません。）

1 デジタルズームモードにする

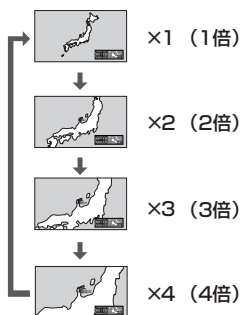
ZOOM を押します。

画面のアスペクトは「フル」になり、
デジタルズーム操作ガイドが表示されます。

2 拡大したい画像領域を選ぶ

▲▼◀▶ を押して選びます。

デジタルズーム操作ガイド

3 画面領域の拡大率を切り換える

■ を押すごとに、切り換わります。

- **画面の拡大率が「×1（1倍）」の場合に、** 約60秒間操作をしないと、終了します。
- **画面の拡大率が「×2（2倍）」、「×3（3倍）」、「×4（4倍）」の場合に、** 約3秒間操作をしないとデジタルズーム操作ガイドの表示が消えます。
  ▲▼◀▶ のいずれかを押すと、再度表示します。

4 デジタルズームモードを終了する

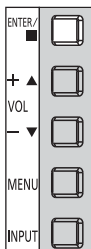
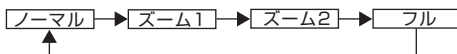
R を押すと、終了します。

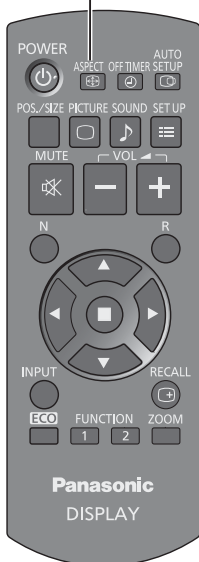
画面はデジタルズームモードに入る前の状態になり、デジタルズーム操作ガイドの表示が消えます。

- 以下のボタンを押すと、終了します。
  その後、押されたボタンの動作を行います。（AUTO SETUP を除く）

- スクリーンセーバーのタイマー起動でデジタルズームモードが終了します。
- 電源を「切」にした場合には、強制終了します。
  ・本体の電源スイッチを「切」にしたとき
  ・オフタイマーで電源が「切」になったとき
  ・無信号自動オフやパワーマネージメントなどで電源が「切」になったときなど

お知らせ
- 下記の場合は、デジタルズームモードにはなりません。
  ・「マルチ画面設定」を拡大分割画面「オン」に設定しているとき
  ・スクリーンセーバー起動中のとき
- 拡大した映像は元の映像より粗い表示になります。

映像に合わせた拡大画面にする（ASPECT）

ASPECT［ボタン］または ENTER/■［ボタン］を押すごとに切り換わります。

お知らせ　画面モードは入力端子ごとに記憶します。

画面モード

映像の横縦比（アスペクト）

放送や映像ソフトにより画面の横と縦の比が異なります。

放送・映像ソフト	横縦比
● 一部のデジタル放送	4 3
● ハイビジョン放送 ● ワイドクリアビジョン放送 ● ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）	16 9
● ビスタビジョンサイズⅡソフト	5 3
● シネマビジョンサイズソフト	2.35 1

■画面モード一覧

画面モード	映像 ➡ 拡大画面	説 明
フル		映像を画面いっぱいに表示します。 SD信号の場合は4:3の映像を横方向に拡大します。4:3に縮小処理された16:9映像を横方向に拡大して表示します。
ノーマル		4:3映像をそのまま表示します。画面の両端にはサイドパネルを表示します。
		16:9信号内の4:3映像をそのまま表示します。映像の両端はサイドパネルでマスクされます。
ズーム1		16:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の上下端はカットされます。
ズーム2		16:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の上下端および左右端はカットされます。

お知らせ

- このディスプレイは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ディスプレイを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、画面モード切り換え機能を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上の権利を侵害する恐れがあります。他人の著作物は、許諾なく営利目的で視聴させたり、改変したりすることができませんのでご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4 ： 3の映像をズーム・フルモードを利用して、ディスプレイの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

オンスクリーンメニューについて

	リモコン	本体

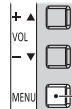
1 メニュー画面を表示する

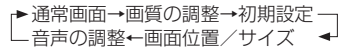
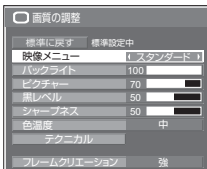
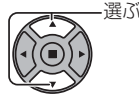
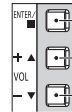
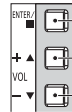
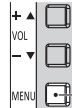
リモコン

POS./SIZE PICTURE SOUND SET UP

押して選ぶ

（例：画質の調整メニュー）

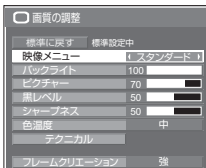
本体

押すたびにメニュー画面が切り換わります。

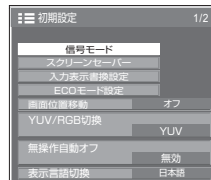
→通常画面→画質の調整→初期設定
音声の調整←画面位置／サイズ

2 設定項目を選択する

（例：画質の調整メニュー）

3 設定する

4 設定を終了する

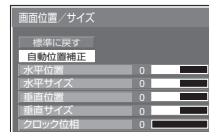
R を押すと1つ前の画面に戻ります。

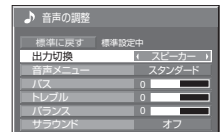
メニュー画面一覧

● 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力、メニューの設定により調整できる項目は変わります。

画質の調整

☞ 26・27ページ

初期設定

☞ 28〜37ページ

画面位置／サイズ

☞ 23・24ページ

音声の調整

☞ 25ページ

画面位置 / サイズの調整（POS./SIZE）

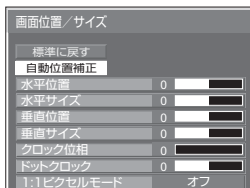
1 POS./SIZE 押して「画面位置／サイズ」メニュー画面を表示する。

2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定をする。

4 POS./SIZE 押して設定を終了する。

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

● **「画面位置／サイズ」メニュー画面**

お知らせ 調整できない項目は、グレー表示になります。
信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す 標準に戻す 標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値（「クロック位相」と「ドットクロック」を除く）が標準値に戻ります。

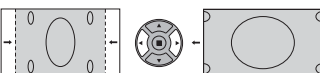
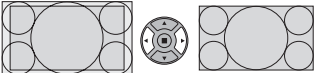
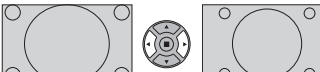
自動位置補正

パソコン信号入力時に「水平／垂直位置」、「水平／垂直サイズ」、「ドットクロック」、「クロック位相」を自動補正します。
本設定は、パソコン信号入力時で、画面モードが「フル」のときのみ動作します。

パソコン信号の映像を表示中に

「自動位置補正」を選び、■ （ENTER/■）を押す。

リモコンで操作する

AUTO SETUP **を押すと自動位置補正が動作します。**
自動位置補正が無効の場合は「無効操作」と表示します。

お知らせ
- 画像の端が判らないような画像や暗い画像を入力して自動位置補正をすると調整できないことがあります。このような場合は明るく境界線などが明確な画像に切り換えてから再度、自動位置補正をしてください。
- 信号によっては自動位置補正後にもズレが生じる場合がありますので、必要に応じて位置／サイズなどの微調整を行ってください。
- 垂直周波数60Hz XGA信号（1024×768@60Hz、1366×768@60Hz）で自動位置補正が最適にならない場合、あらかじめ「XGAモード」（☞28ページ）で 個別信号を選択設定しておくと、適切に自動位置補正できる場合があります。
- 有効映像期間外に付加情報などの信号が重畳されている場合や同期信号と映像信号の時間間隔が短い場合、自動位置補正はうまく動作しません。

お願い
- 自動位置補正で適切な調整にならない場合は、一度「標準に戻す」を選び、■ を押した後、手動で位置／サイズなどの調整を行ってください。
- 自動位置補正を実行した結果、映像が水平方向にはみ出してしまう場合は、「ドットクロック」の調整を行ってください。

画面位置 / サイズの調整（POS./SIZE）

項目	内容
水平位置	画面を左右に移動します。
垂直位置	画面を上下に移動します。
水平サイズ	画面を左右に拡大／縮小します。
垂直サイズ	画面を上下に拡大／縮小します。
クロック位相（PC IN端子）	パソコン信号を入力した場合に画面の輪郭に、にじみやぼけが発生することがあります。もっと見やすくなるよう調整してください。
ドットクロック（PC IN端子）	縞模様を表示した場合に、周期的な縞模様（ノイズ）が発生したときは、ノイズが少なくなるように調整してください。
オーバースキャン	画像のオーバースキャンをオン／オフします。 設定が可能な信号は以下の通りです。 525i、525p、625i、625p、750/60p、750/50p（DVI、HDMI） 「オン」　「オフ」 お知らせ ● 画面モード「フル」のときのみ「オフ」設定が有効になります。 ●「オフ」に設定した場合は、水平サイズと垂直サイズは調整できません。
1:1ピクセルモード	1125iや1125pのとき、画面サイズを調整します。 「オフ」　「オン」 **対応する入力信号** 1125（1080）/50i、60i、24sF、24p、25p、30p、50p、60p お知らせ ● 画面モード「フル」のときのみ「オン」設定が有効になります。 ● 映像の周囲にノイズ状のものが見えるときは「オフ」設定にしてください。 ●「オン」に設定の場合は、水平サイズ、垂直サイズは調整できません。

お知らせ　調整のときに画像表示エリア外にノイズが出る場合がありますが、異常ではありません。

音声の調整（SOUND）

1 SOUND ♪ 押して「音声の調整」メニュー画面を表示する。

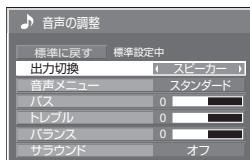
2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定する。

4 SOUND ♪ 押して設定を終了する。

R ◯ を押すと1つ前の画面に戻ります。

● 「音声の調整」メニュー画面

標準に戻す 標準に戻す　標準設定中

メニュー表示中に N ◯ を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。

■出力切換

音声出力を選びます。

出力切換　スピーカー ……**スピーカー**：内蔵スピーカーから音声がでます。
外部出力：AUDIO OUT（音声出力）から音声がでます。

お知らせ 「外部出力」を選択した場合は、「バランス」以外は操作できません。

■音声メニュー

最適な音質を選びます。

音声メニュー　スタンダード ……**スタンダード**：送られてくるそのままの音で聞きます。
ダイナミック：メリハリ感を強調した音で聞きます。
クリア：人の声を聞きやすくした音で聞きます。

■バス／トレブル／バランス

バス　0 ……低音を調節します。
トレブル　0 ……高音を調節します。
バランス　0 ……左右の音量を調節します。

● バス、トレブル、サラウンドは「音声メニュー」の「スタンダード」、「ダイナミック」、「クリア」ごとに記憶します。

■サラウンド

サラウンド　オフ ……**オフ**：通常の音声。
オン：臨場感のある音声。

画質の調整（PICTURE）

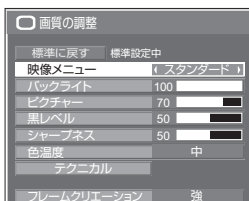
1 PICTURE 押して「画質の調整」メニュー画面を表示する。

2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定する。

4 PICTURE 押して設定を終了する。

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

●「画質の調整」メニュー画面

お知らせ 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す 標準に戻す 標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。

■映像メニュー

映像ソースや本機を使用する場所の環境に適した見やすい映像に切り換えます。

映像メニュー スタンダード ……**スタンダード**：標準的な明るさで使用する場合に適した画像になります。
ダイナミック：明るい場所で使用する場合に適した画像になります。
シネマ：明るさを抑え、階調性を重視した画像になります。

■バックライト

バックライトの明るさを調整します。

バックライト 100　暗く 明るく

お知らせ
- 「映像メニュー」は入力端子ごとに記憶します。
- 「バックライト」は、「ECOモード」が「カスタム」で、「消費電力低減設定」が「オフ」のときに調整できます。(☞32ページ)

■ピクチャー

映像の明暗度を調整します。

ピクチャー 70　暗く 明るく

■黒レベル

画面の暗い部分（黒色）を調整します。

黒レベル 50　暗く 明るく

■シャープネス

映像輪郭の鮮明度を調整します。

シャープネス 50　ソフト シャープ

■色温度

画面の色調を切り換えます。

……**中**：中間の色温度になります。
低：赤みがかった色になります。
高：青みがかった色になります。

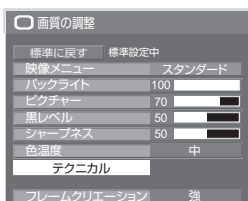
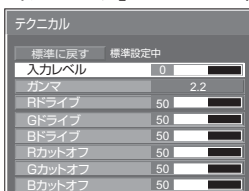
■フレームクリエーション

映像の表示コマ数を２倍にして動きの速いシーンをよりきれいに見せる機能です。

フレームクリエーション　強 ……**オフ**　：映像が不自然なときは「オフ」を選んでください。
弱
中
強

お知らせ
- 設定は、入力端子ごとに記憶しています。
- 「標準に戻す」を選んでも標準の設定には戻りません。
- オフに変更した場合とオフから他の設定に変更した場合に映像とメニューが一瞬消えます。
- TH-42LFE6Jでは表示されません。

テクニカル調整

お好みにより、さらにきめ細かな調整を行うことができます。

お知らせ　調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す　標準に戻す　標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。

調　整　項　目	調　整　範　囲	調　整　内　容
入力レベル	−16（レベル低）〜16（レベル高）	特に白い部分や非常に明るい部分の映像を入力信号レベルで調整します。
ガンマ	Sカーブ　2.0　2.2　2.6	明るさ感を調整します。
Rドライブ	0（色温度高）〜100（色温度低）	赤色の明るい部分の強弱を調整します。
Gドライブ	0〜100	緑色の明るい部分の強弱を調整します。
Bドライブ	0（色温度低）〜100（色温度高）	青色の明るい部分の強弱を調整します。
Rカットオフ	0（色温度高）〜100（色温度低）	赤色の暗い部分の強弱を調整します。
Gカットオフ	0〜100	緑色の暗い部分の強弱を調整します。
Bカットオフ	0（色温度低）〜100（色温度高）	青色の暗い部分の強弱を調整します。

初期設定（SET UP）

1 押して「初期設定」メニュー画面を表示する。

2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定する。

4 押して設定を終了する。

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

● 初期設定メニュー画面

信号モード

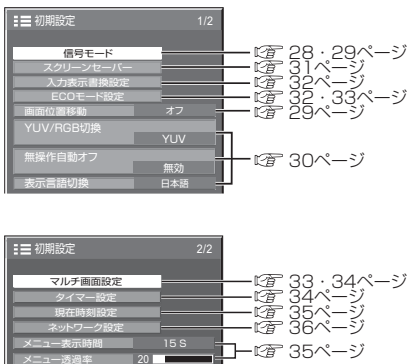
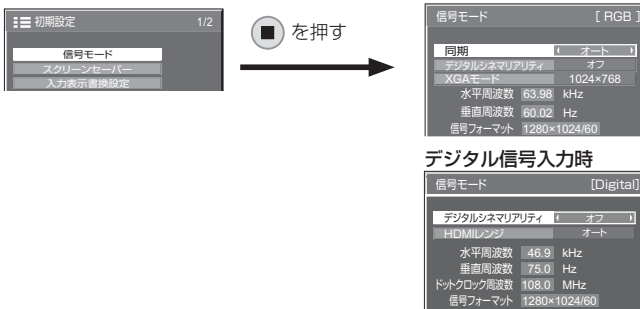
●「信号モード」サブメニュー画面

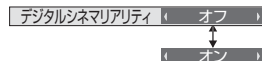
■ を押す

パソコン信号入力時

信号モード	[RGB]
同期	オート
デジタルシネマリアリティ	オフ
XGAモード	1024×768
水平周波数	63.98 kHz
垂直周波数	60.02 Hz
信号フォーマット	1280×1024/60

デジタル信号入力時

信号モード	[Digital]
デジタルシネマリアリティ	オフ
HDMIレンジ	オート
水平周波数	46.9 kHz
垂直周波数	75.0 Hz
ドットクロック周波数	108.0 MHz
信号フォーマット	1280×1024/60

■デジタルシネマリアリティ

映画フィルムで撮影された映像を忠実に再生します。
※ 通常は「オフ」に設定してください。

お知らせ
- デジタルシネマリアリティを「オン」にすると、映画など、毎秒24コマで撮影された動きのある映像がより自然な再生映像でご覧になれます。
- 「オン」で不自然な映像になる場合は「オフ」でご覧ください。

■XGAモード

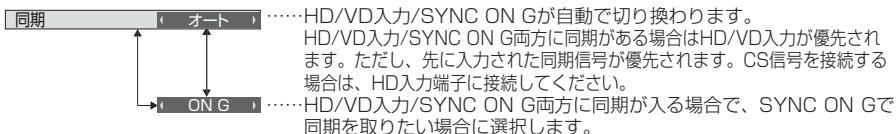
本メニューは、PC入力選択時に表示されます。
画角/サンプリングが異なる2種類の垂直周波数60Hz XGA信号（1024×768@60Hz、1366×768@60Hz）を設定します。
1280×768@60Hzの入力信号を自動判別した場合は、本設定にかかわらず入力信号を 1280×768@60HzのXGA信号として画像処理します。

お知らせ 本設定を行った後は、必要に応じて「画面位置／サイズ」メニューの各調整（「自動位置補正」など）を行ってください。(☞23ページ)

■ 同期

本機能はPC IN入力時に動作します。

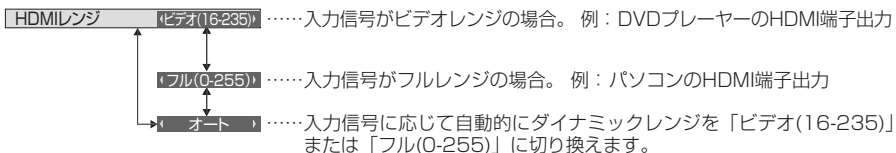
オート……HD/VD入力/SYNC ON Gが自動で切り換わります。
HD/VD入力/SYNC ON G両方に同期がある場合はHD/VD入力が優先されます。ただし、先に入力された同期信号が優先されます。CS信号を接続する場合は、HD入力端子に接続してください。

ON G……HD/VD入力/SYNC ON G両方に同期が入る場合で、SYNC ON Gで同期を取りたい場合に選択します。

■ HDMIレンジ

HDMI端子の入力信号に応じてダイナミックレンジを切り換えます。

ビデオ(16-235)……入力信号がビデオレンジの場合。 例：DVDプレーヤーのHDMI端子出力

フル(0-255)……入力信号がフルレンジの場合。 例：パソコンのHDMI端子出力

オート……入力信号に応じて自動的にダイナミックレンジを「ビデオ(16-235)」または「フル(0-255)」に切り換えます。

(お知らせ) 本機能は、HDMI信号入力のみに設定できます。

■ 入力信号表示

現在入力している信号の周波数と信号の種類を表示します。

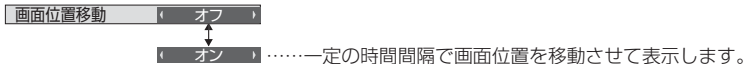
……表示範囲：水平走査周波数（30 kHz ～ 110 kHz）
垂直走査周波数（48 Hz ～ 120 Hz）

デジタル信号入力時には、ドットクロック周波数を表示します。

(お知らせ) 自動判別した信号フォーマットが、実入力信号と異なった表示になる場合があります。

画面位置移動

ディスプレイパネルの焼き付き軽減のため、画面位置を移動させて表示します。

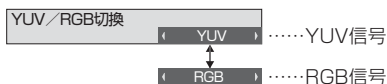
オン……一定の時間間隔で画面位置を移動させて表示します。

(お知らせ)
- マルチ画面設定を「オン」に設定の場合は、画面位置移動は動作しません（☞33ページ）。
- 画面の設定状態により、画面の一部で欠けて見える場合があります。

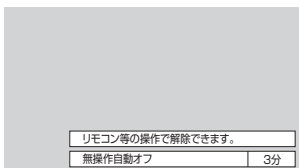
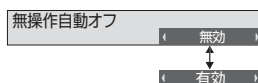
初期設定（SET UP）

YUV ／ RGB切換

本メニューは、DVI信号入力時（DVI-D IN端子）に表示されます。DVI入力信号の方式に合わせて設定します。

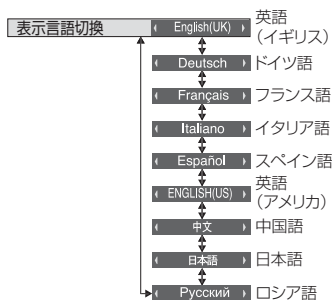
……YUV信号

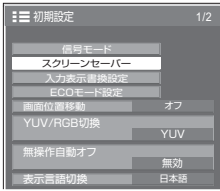
……RGB信号

無操作自動オフ

「有効」にすると、本機を約4時間以上操作しないとき、自動的に電源が切れます（スタンバイ）。
電源が切れる3分前から、切れるまでの残り時間を表示します。

本機能が働いて電源が切れた場合、次回電源を入れたときに「無操作自動オフが働きました。」と表示します。

お知らせ　スクリーンセーバー動作中に、本機能は動作しません。

表示言語切換

選択された言語で各種メニューや設定、調整画面、操作ボタン名などを表示します。

スクリーンセーバー

静止画や4 : 3 表示画像を長時間映す場合に残像（焼き付き現象）の発生を軽減します。

●「スクリーンセーバー」サブメニュー画面

スクリーンセーバーの設定

■スクリーンセーバーの動作

スクリーンセーバー動作中は、次の5パターンを全画面に5秒毎に順次表示し、それを繰り返します。

黒→濃い灰色→灰色→薄い灰色→白色

■今すぐスクリーンセーバーをスタートする

①「動作選択」で「オン」を選ぶ。

②「スタート」を選んで ■ を押す。

スクリーンセーバーが開始します。

お知らせ ●スクリーンセーバー動作中に以下のボタンを押すとスクリーンセーバーが解除されます。

リモコン：R　本体：MENU、INPUT、−/▼、+/▲、ENTER/■

●ディスプレイの電源を「切」にすると、スクリーンセーバーは解除されます。

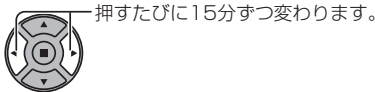
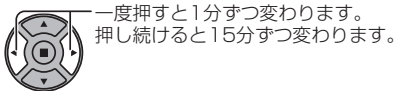
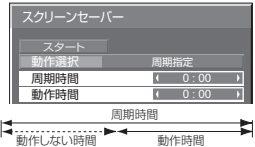
■一定の周期ごとにスクリーンセーバーをオン／オフする

①「動作選択」で「周期指定」を選ぶ。

②「周期時間」を設定する。

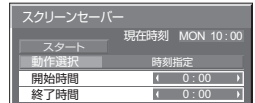
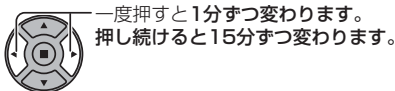
押すたびに15分ずつ変わります。

③「動作時間」を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

お知らせ 動作時間は周期時間より長い時間には設定できません。

■指定した時刻にスクリーンセーバーをオン／オフする

①「動作選択」で「時刻指定」を選択する。

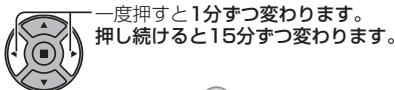
②「開始時間」と「終了時間」を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

お知らせ 現在時刻を設定してから、開始時間と終了時間を設定してください。（☞ 35ページ）

■スクリーンセーバーの後に電源を切る

①「動作選択」で「自動電源オフ」を選択する。

②「動作時間」を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

③「スタート」を選んで ■ を押す。

スクリーンセーバーが開始し、設定時間後に電源が「切」(スタンバイ)になります。

お知らせ 「動作時間」は0:00 ～ 23:59まで設定できます。「0:00」に設定したとき、「自動電源オフ」は動作しません。

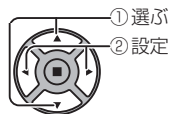
初期設定（SET UP）

入力表示書換設定

入力端子に接続した機器に合わせて表示名を変更します。

入力端子を選び、信号名を設定する。

入力表示書換設定	
PC	PC
DVI	DVI
HDMI	HDMI

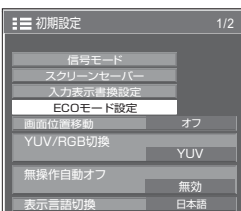
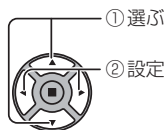
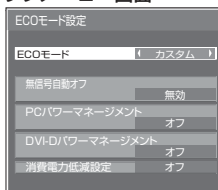
入力端子 **表示名**

[PC] PC / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)

[DVI] DVI / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)

[HDMI] HDMI / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)

(スキップ)：INPUT を押したときに入力を飛び越して表示します。

ECOモード設定

消費電力を低減するための各種設定を行います。

● 「ECOモード設定」サブメニュー画面

■ECOモード

カスタム……消費電力低減のメニューを個別に設定します。

オン……消費電力低減のメニューを次の固定値に設定します。個別に設定はできません。

無信号自動オフ：有効
PCパワーマネージメント：オン
DVI-Dパワーマネージメント：オン
消費電力低減設定：センサー

リモコンで操作する

ECO を押すと「ECOモード」が切り換わります。

ECOモード	オン

■ カスタム設定

消費電力低減のメニューを個別に設定します。「ECOモード」が「カスタム」のとき、設定が有効になります。

無信号自動オフ

「有効」にすると、約10分間入力同期信号が無いと自動的に電源が切れます。

PCパワーマネージメント

「オン」にすると、次の条件で本機能が動作し、自動的に電源を入/切します。
PC IN入力時に約30秒間、映像が検知されないとき
➡電源「切」（スタンバイ） 電源ランプ：橙色点灯
その後、映像が検知されると
➡電源「入」 電源ランプ：緑色点灯

お知らせ
- PC IN入力時のみ動作します。
- 「信号モード」の「同期」が「オート」のときのみ動作します。（☞ 29ページ）

DVI-Dパワーマネージメント

「オン」にすると、次の条件で本機能が動作し、自動的に電源を入/切します。
DVI入力時に約30秒間、映像（HD/VD同期信号）が検知されないとき
➡電源「切」（スタンバイ） 電源ランプ：橙色点灯
その後、映像（HD/VD同期信号）が検知されると
➡電源「入」 電源ランプ：緑色点灯

お知らせ
- DVI入力時のみ動作します。

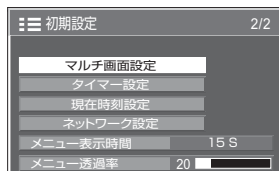
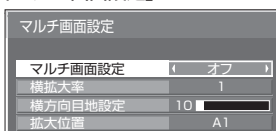
消費電力低減設定

バックライトの明るさを調節して消費電力を低減します。

オフ：本機能は動作しません。
オン：バックライトの明るさを下げます。
センサー：視聴環境に応じてバックライトの明るさを自動調節します。

お知らせ 「オン」または「センサー」に設定した場合、「画質の調整」メニューの「バックライト」の設定は無効になります。

マルチ画面設定

横方向に1 ～ 5台を並べたディスプレイを1つのグループとして、拡大した映像を映します。

● **「マルチ画面設定」サブメニュー画面**

お知らせ
- マルチ画面設定「オフ」時に画面位置／サイズ調整（☞ 23ページ）で、同一画角に調整後、マルチ画面設定を「オン」にして再度、画面位置／サイズで画角を微調整してください。
- 画面位置／サイズ調整機能は、マルチ画面の状態で調整できます。

■ マルチ画面設定

「オン」のときは、画面のアスペクトは「フル」になります。

初期設定（SET UP）

■横拡大率

マルチ画面表示の横方向の拡大率を設定します。

横拡大率 ◂ 1 ▸ ……1 ～ 5

例）横拡大率「5」に設定のマルチ画面

■横方向目地設定

目地部分に隠れる映像の領域を、横方向で調整します。

横方向目地設定 10 ……0 ～ 100

表示例）

設定値0

目地部分を含むすべての映像を表示します。（パソコンなどで文字情報を表示する場合に適しています）

設定値100

目地部分の映像を表示しません。（動画など動きのある映像を表示する場合に適しています）

■拡大位置

マルチ画面の画面位置を割り当てます。

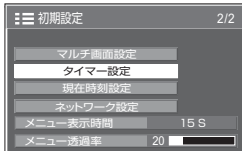
例）横拡大率「5」の場合

A1	A2	A3	A4	A5

拡大位置 ◂ A1 ▸ …… A1 ～ A5から選ぶ。

- 「横拡大率」の設定により、設定の表示内容は変わります。

タイマー設定

指定した時刻に、電源を入／切したり映像入力を切換えるプログラムを設定します。プログラムは20通り設定できます。

お知らせ

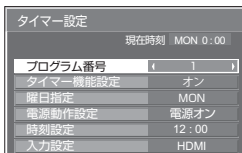
- 「現在時刻設定」が設定されていないと本機能は設定できません。
- 同じ時刻に複数のプログラムが設定されている場合、プログラム番号の最も小さいものが有効になります。

(■) を押す

●「タイマー設定」サブメニュー画面

［設定例］

プログラム1　毎週月曜日　12:00

電源入　入力：HDMI

①プログラム番号を設定する。

②プログラムを実行する場合は「オン」に設定する。

③曜日を設定する。

「Everyday」に設定すると、プログラムを毎日実行します。

④電源の入／切を設定する。

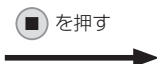
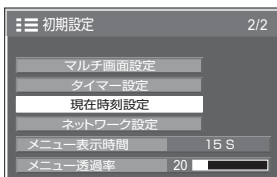
⑤時刻を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。

押し続けると15分ずつ変わります。

⑥入力を設定する。

現在時刻設定

曜日と現在時刻を設定します。(「99：99」と表示されている場合は、未設定となっています。)

● 「現在時刻設定」サブメニュー画面

■ 曜日と現在時刻を設定する

①「曜日」または「現在時刻」を選ぶ。

②「曜日」または「現在時刻」を設定する。

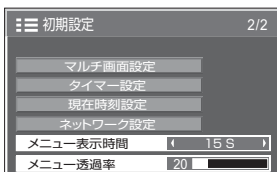
一度押すと、現在時刻は1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

③「設定」を選んで ■ を押す。

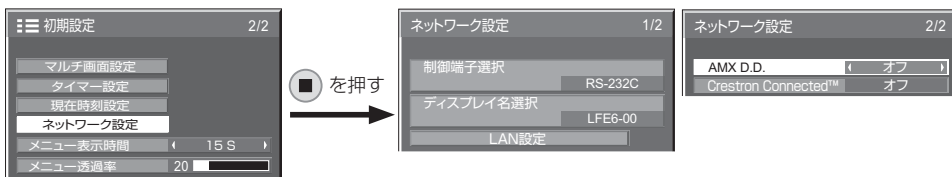
お知らせ

- 現在時刻を設定しないとタイマー設定やスクリーンセーバーなどの時間設定はできません。
- 曜日および現在時刻の設定は、下記の場合にリセットされます。
  ・本体の電源スイッチを「切」にしたり、電源プラグを抜いたり、停電などで約7日間放置したとき。
- 現在時刻を「99：99」以外に設定しないと、曜日と現在時刻の設定はできません。

メニュー表示時間・メニュー透過率

オンスクリーンメニューの表示時間と背景の透過率を設定します。

ネットワーク設定

ネットワーク機能を使用するための各種設定を行います。

■ を押す

■制御端子選択

RS-232Cで制御するか、LANで制御するかを設定します。「LAN」に設定すると、リモコンで電源を「切」にしたとき（スタンバイ）、電源ランプが橙色点灯します。

■ディスプレイ名選択

ネットワーク上で、表示される本機の名前を変更することができます。

■ LAN設定

☞ 37ページ

■AMX D.D.

この機能をオンに設定すると、AMX デバイスディスカバリーによる検知を有効にすることができます。
詳細は下記のWEB サイトを参照してください。
http://www.amx.com/

■Crestron Connected™

この機能をオンに設定すると、Crestron Electronics, Inc. 製の機器やアプリケーションソフトを使用して、ネットワーク経由で本機の監視や制御を行うことができます。
本機はCrestron Electronics, Inc. 社の下記アプリケーションソフトに対応しています。

- ●RoomView® Express
- ●Fusion RV®
- ●RoomView® Server Edition

[Crestron Connected™]は、ネットワークに接続された複数の様々な機器を、管理・制御するCrestron Electronics, Inc. 製のシステムに接続できる機能です。

● [Crestron Connected™] の詳細については、Crestron Electronics, Inc のWEB サイトを参照してください。（英語表示のみとなります。）
URL http://www.crestron.com/
また、「RoomView® Express」のダウンロードは、Crestron Electronics, Inc のWEB サイトを参照してください。（英語表示のみとなります。）
URL http://www.crestron.com/getroomview

■LAN設定

本機のLAN端子またはツイストペアケーブル伝送器経由で行うLANについての詳細なネットワーク設定ができます。

保存
現在のネットワーク設定を保存します。 DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの各設定値が保存されます。
「NG」と表示された場合、同じネットワーク内で同一のIPアドレスが使用されていないかご確認ください。

DHCP（DHCPクライアント機能）
DHCPサーバーを利用し自動的にIPアドレスを取得する場合は「オン」にします。DHCPサーバーを利用しない場合は「オフ」にします。

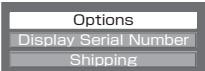
IPアドレス（IPアドレスの表示および設定）
DHCPサーバーを利用しない場合はIPアドレスを入力します。

サブネットマスク（サブネットマスクの表示および設定）
DHCPサーバーを利用しない場合はサブネットマスクを入力します。

ゲートウェイ（ゲートウェイアドレスの表示および設定）
DHCPサーバーを利用しない場合はゲートウェイアドレスを入力します。

ポート
コマンドコントロールで使用するポート番号を設定します。設定できる範囲は1024 ～ 65535です。
PJLink™プロトコルを使用する場合は、ポートの設定は必要ありません。

通信方式
LAN環境の通信方式を設定します。
設定値は、オート、10BASE半二重、10BASE全二重、100BASE半二重、100BASE全二重から選択します。

ネットワークID
本機を識別するIDを設定します。
設定できる範囲は0 ～ 99です。

MACアドレス
本機のMACアドレスを表示します。ただし、「制御端子選択」が「RS-232C」のときは、MACアドレスは表示されません。

お知らせ
- DHCPサーバーを利用する場合、DHCPサーバーが立ち上がっていることを確認してください。
- 詳しい設定内容については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

オプション（Options）メニュー

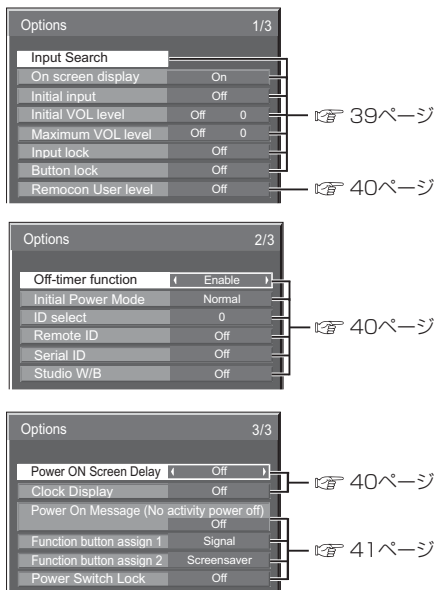
本機は設置場所や用途に合わせて使用される場合に便利な特殊機能を備えています。

1 SET UP 押して「初期設定」メニュー画面を表示する。

2 ①押して「表示言語切換」を選択する。
②3秒以上押す

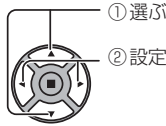
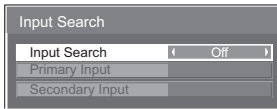
3 ①押して「Options」を選択する。
②押して「Options」メニューを表示する。

4 ①押して設定項目を選択する。
②押して設定する。
「Input Search」を選び、■を押すと設定画面になります。（☞ 39ページ）

5 SET UP 押して設定を終了する。

● Optionsメニュー画面

お知らせ
- 「オプション（Options）」メニューの操作はすべてリモコンで行います。本体の操作ボタンではできません。
- R を押すと1つ前の画面に戻ります。
- オプションメニューの言語は英語表示のみです。
- 手順3で「Display Serial Number」を選択すると本機のシリアル番号を表示します。

Input Search（無信号時自動入力切換）

無信号になったとき、信号のある他の入力に自動で切り換えます。

Input Search

設定値 Off：無信号時、入力の自動切り換えをしません。
All Inputs：全入力をサーチして、信号のある入力に切り換えます。
Priority：「Primary Input」と「Secondary Input」を順にサーチして、信号のある入力に切り換えます。

サーチ中

入力サーチ中は「サーチ中」と表示します。

Primary Input、Secondary Input
「Priority」のときにサーチする入力を設定します。

設定値 PC、DVI、HDMI、(NONE)

お知らせ

●「Input lock」が「Off 」以外の場合は、グレー表示になり設定できません。

On screen display（オンスクリーン表示）

電源オン表示、入力切換表示、無信号表示、メニュー画面表示後の消音表示、RECALL を押した後の消音とオフタイマー残り時間表示、オフタイマー 3分前の残時間表示を行わなくすることができます。

設定値 On：表示にします。
Off：非表示にします。

Initial input（スタート入力設定）

電源「入」時の入力を設定します。

設定値 Off, PC, DVI, HDMI

お知らせ

「Input lock」が「Off」以外の場合は、グレー表示になり設定できません。

Initial VOL level（スタート音量設定）

電源「入」時の音量を設定します。

設定値 Off：通常の音量になります。
On：設定した音量になります。

（メニューの「Initial VOL level」を選択中で「On」の状態のときは、設定されている音量で出力します）

■音量の設定

VOL − + を押して音量を調整します。

お知らせ

「Maximum VOL level」が「On」のときは「Maximum VOL level」で設定した音量以上には設定できません。
(☞ 下記参照)

Maximum VOL level（最大音量設定）

音量を設定以上に大きくならないようにします。

設定値 Off：通常の音量になります。
On：設定した音量になります。

（メニューの「Maximum VOL level」を選択中で「On」の状態のときは、設定されている音量で出力します）

■音量の設定

VOL − + を押して音量を調整します。

お知らせ

「Maximum VOL level」を「Off」から「On」にしたとき、「Maximum VOL level」で設定した音量が「Initial VOL level」の設定した音量以下では強制的に「Initial VOL level」で設定した音量は「Maximum VOL level」で設定した音量になります。

Input lock（入力切換固定）

入力を固定して「入力切換」操作をできなくします。

設定値 Off, PC, DVI, HDMI

お知らせ

「Off」以外に設定すると、すぐに入力切換操作ができなくなります。

Button lock（ボタン操作制限）

本体上面のボタン操作を制限します。

設定値 Off：ボタン操作を制限しません。
On：電源スイッチを除くすべてのボタン操作はできません。
MENU & ENTER：MENU と ENTER/■ 操作はできません。

Button lockは、次の手順で本体のボタンを操作して設定できます。

Off：+/▲ を4回押す→ INPUT を4回押す→ −/▼ を4回押す→ENTER/■ を押す

MENU & ENTER：

ENTER/■ を4回押す→ +/▲ を4回押す→ INPUT を4回押す→ENTER/■ を押す

On：−/▼ を4回押す→ENTER/■ を4回押す→ +/▲ を4回押す→ENTER/■ を押す

オプション（Options）メニュー

Remocon User level(リモコン操作制限)

リモコンのボタン操作を制限します。

設定値 Off ：ボタン操作を制限しません。
User1：POWER、INPUT、RECALL、MUTE、VOL − + 以外のボタン操作はできません。
User2：POWER 以外のボタン操作はできません。
User3：すべてのボタン操作はできません。

Off-timer function（オフタイマー機能）

オフタイマー機能を有効/無効の設定をします。

設定値 Enable：オフタイマー機能を有効にします。
Disable：オフタイマー機能を無効にします。

お知らせ

オフタイマー設定時は「Disable」にするとオフタイマーが解除されます。

Initial Power Mode（電源復帰モード）

電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときの本体の電源状態を設定します。

設定値 Normal：電源が切れる前の状態で復帰します。
On ：電源「入」の状態で復帰します（電源ランプ：緑色点灯）。
Standby：電源「スタンバイ」の状態で復帰します（電源ランプ：赤色/橙色点灯）。

お知らせ

本機を複数台設置されている場合は、電源が復帰したときの負担を軽減するために「Standby」に設定されることをおすすめします。

ID select（ID番号選択）

「Remote ID」「Serial ID」でディスプレイ本体（パネル）の制御を行うときのID番号（パネル番号）を設定します。

設定値 ID select：設定値：0 ～ 100。（標準値：0）

お知らせ

IDリモコン機能を使い「0」に設定の場合は、リモコンのID番号と一致しなくても操作できます。

Remote ID（リモコンID）

IDリモコン機能を有効/無効の設定をします。

設定値 Off：IDリモコン機能を無効にします。（通常のリモコンとして操作ができます）
On：IDリモコン機能を有効にします。
「On」に切り換えと同時に有効になります。

お知らせ

IDリモコン機能を使うときは、リモコンのID番号とディスプレイ本体のID番号の設定が必要です。リモコンのID番号の設定は（☞ 49ページ）、ディスプレイ本体のID番号は上記（ID select）をご覧ください。

Serial ID（シリアルID）

SERIAL（シリアル）端子に接続したパソコンからの外部制御時の、ディスプレイのID番号（パネルID）による制御の有効/無効を設定します。

設定値 Off：IDによる外部制御を無効にします。
On：IDによる外部制御を有効にします。

Studio W/B（スタジオW/B）

スタジオW/Bの設定をします。

設定値 Off：設定が無効になります。
On：テレビスタジオ用の色温度にします。

お知らせ

「画質の調整」の「色温度」が「低」のときに有効になります。

Power ON Screen Delay(起動遅延制御)

マルチ画面システムなどで複数台のディスプレイを設置し、同時に電源「入」にしたとき、各ディスプレイの電源が入るタイミングを遅らせて電源負荷を分散します。各ディスプレイごとに設定してください。

設定値 Off ：電源「入」と同時に電源が入ります。
1…30：遅延時間（秒）を設定します。電源を「入」にしてから設定した時間だけ遅れてディスプレイの電源が入ります。

お知らせ

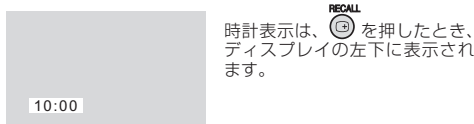
- 遅延動作開始から終了までの間は、電源ランプが緑色点滅します。
- 電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときにもこの機能は働きます。

Clock Display（時計表示設定）

時計表示の表示/非表示を設定します

設定値 Off：時計を表示しません。
On：時計を表示します。

10:00

時計表示は、RECALL を押したとき、ディスプレイの左下に表示されます。

お知らせ

現在時刻が未設定の場合、「Clock Display」を「On」に設定しても時計は表示されません。（☞ 35ページ）

Power On Message（無操作自動オフ警告メッセージ）

電源「入」時の無操作自動オフ警告メッセージの表示／非表示を設定します。

設定値 On ：電源「入」時に警告メッセージを表示します。
Off ：電源「入」時に警告メッセージを表示しません。

お知らせ

本設定は、「無操作自動オフ」が「有効」の場合に有効になります。（☞ 30ページ）

Function button assign 1 / Function button assign 2（ボタン機能設定）

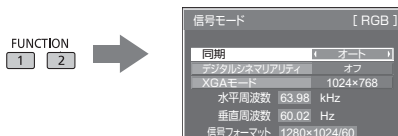
FUNCTION 1 2 を押したときに動作する機能を設定します。

設定値 Signal ：「信号モード」メニューを表示します。
Screensaver :「スクリーンセーバー」メニューを表示します。
ECO menu :「ECOモード設定」メニューを表示します。
Set up TIMER ：「タイマー設定」メニューを表示します。

お知らせ

工場出荷時は次のように機能が設定されています。
FUNCTION1ボタン : Signal
FUNCTION2ボタン : Screensaver

FUNCTION ボタンを使う

メニュー画面を表示します。（例 : Signal）

FUNCTIONボタンを押すとメニューが消えます。

Power Switch Lock（電源スイッチロック）

本体電源スイッチ（⏻/|）のロック設定をします。

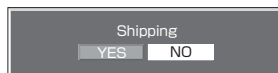
設定値 On ：電源スイッチの操作が無効になります。
Off ：電源スイッチの操作が有効になります。

ボタン操作制限、リモコン操作制限の設定を標準値に戻すには

「Button lock」「Remocon User level」「Remote ID」の設定を行ない、リモコンと本体後面のボタンで本機の操作ができなくなったときに、設定を「Off」に戻し操作ができるようにします。

本体のボタン −/▼ とリモコン R を同時に5秒以上押す

「Shipping」メニューを表示した後、表示が消えロックが解除されます。

Shipping
YES NO

- 「Button lock」「Remocon User level」「Remote ID」の設定が「Off」に戻ります。

ネットワーク機能を使う

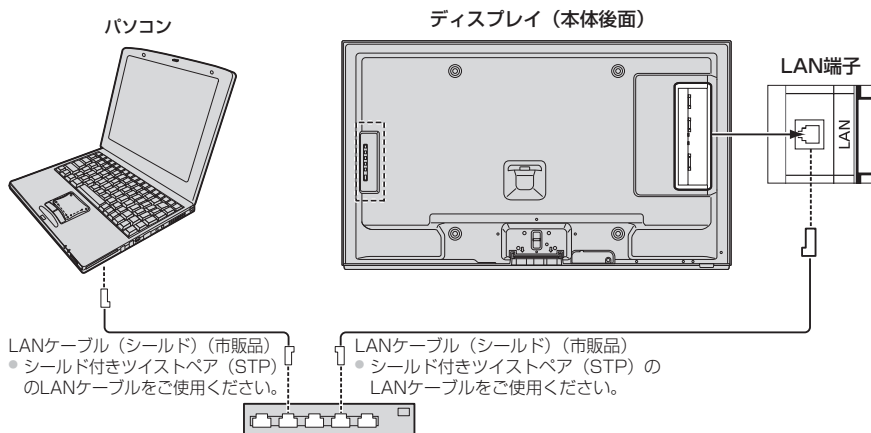
ネットワーク接続

本機はネットワーク機能を備えており、ネットワークに接続されたディスプレイをパソコンで制御することができます。

(お知らせ) ネットワーク機能をご利用になる場合は「ネットワーク設定」の各設定を行い、「制御端子選択」を必ず「LAN」に設定してください。(☞ 36ページ)
「LAN」に設定すると、リモコンで電源を「切」にしたとき（スタンバイ）、電源ランプが橙色点灯します。

ネットワーク接続例

LANケーブル（シールド）（市販品）
● シールド付きツイストペア（STP）のLANケーブルをご使用ください。

LANケーブル（シールド）（市販品）
● シールド付きツイストペア（STP）のLANケーブルをご使用ください。

ハブまたはブロードバンドルーター

(お知らせ)
- LANケーブルは他の接続ケーブル（電源コードを除く）から離して配線してください。
- ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- 100BASE-TX用の機器を接続する場合は、「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- 静電気を帯びた手（体）でLAN端子に触れると静電気の放電により故障の原因になります。
LAN端子及びLAN ケーブルの金属部に触れないようにしてください。
- 接続方法についてはネットワーク管理者にご相談ください。

コマンドコントロール

本機のネットワーク機能は、ネットワークからシリアル制御と同等に本機を制御することができます。

対応コマンド

シリアル制御で使用しているコマンドに対応しています。（☞ 13ページ）

(お知らせ) 詳しい使用方法が必要な場合は、販売店にご相談ください。

PJLink™プロトコル

本機のネットワーク機能は**PJLink™クラス1 に対応しており、PJLink™プロトコルを使用してパソコンから下記のような操作ができます。**

- ディスプレイの設定
- ディスプレイの状態問い合わせ

対応コマンド

PJLink™プロトコルで本機を制御する際のコマンドは下表の通りです。

コマンド	制御内容	備　考
POWR	電源制御	パラメータ 0 = スタンバイ　　1 = 電源「入」
POWR ?	電源状態問い合わせ	パラメータ 0 = スタンバイ　　1 = 電源「入」
INPT	入力切り換え	パラメータ ※ コマンドINST ?のパラメータを参照。
INPT ?	入力切換問い合わせ	
AVMT	シャッター制御	パラメータ 10 = 映像オン (映像ミュート解除), 11 = 映像オフ (映像ミュート) 20 = 音声オン (音声ミュート解除), 21 = 音声オフ (音声ミュート) 30 = シャッターモードオフ (映像ミュート、音声ミュート解除) 31 = シャッターモードオン (映像ミュート、音声ミュート)
AVMT ?	シャッター制御問い合わせ	パラメータ 11 = 映像オフ (映像ミュート)　21 = 音声オフ (音声ミュート) 30 = シャッターモードオフ (映像ミュート、音声ミュート解除) 31 = シャッターモードオン (映像ミュート、音声ミュート)
ERST ?	エラー状態問い合わせ	パラメータ 1 バイト目: 0 2 バイト目: 0 3 バイト目: 0 4 バイト目: 0 5 バイト目: 0 6 バイト目: その他のエラーを意味し、0 または 2 のいずれか 0 ～ 2 の各意味は以下の通り 0 = エラーを検知していない, 2 = エラー
LAMP ?	ランプ状態問い合わせ	未対応です。
INST ?	入力切換一覧問い合わせ	パラメータ 11: PC IN入力 (PC)　　31: HDMI入力 (HDMI) 32: DVI-D IN入力 (DVI)
NAME ?	プロジェクター名問い合わせ	ネットワーク設定のディスプレイ名選択の内容を応答します。
INF1 ?	メーカー名問い合わせ	“Panasonic”と応答します
INF2 ?	機種名問い合わせ	“42LFE6J”と応答します（42インチモデルの場合）
INFO ?	その他情報問い合わせ	バージョン番号を応答します
CLSS ?	クラス情報問い合わせ	“1”と応答します

PJLink™セキュリティ認証

PJLink™のパスワードには“panasonic”を設定してください。

- PJLink™は、日本、米国、その他の国や地域における出願商標です。
  PJLink™に関する仕様については（社）ビジネス機械・情報システム産業協会のWEBサイトを参照してください。
  URL http://pjlink.jbmia.or.jp/

WEB ブラウザコントロールを使う

WEBブラウザを使用して、本機の制御、ネットワーク設定、パスワード設定ができます。

WEBブラウザコントロールを使う前に

WEBブラウザコントロールを使うためには、本機の設定とパソコンの設定が必要になります。

■本機の設定

本機の「ネットワーク設定」で各設定を行い、「制御端子選択」を必ず「LAN」に設定してください。(☞ 36ページ)

■パソコンの設定

プロキシサーバーの設定を解除し、JavaScriptを有効にしてください。

(Windows)

プロキシサーバーの設定を解除する

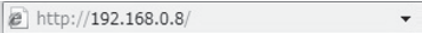
1 [インターネットのプロパティ]ウィンドウを表示する。
[スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット] → [インターネットオプション] をクリックする。
2 [接続]タブの[LANの設定]をクリックする。
3 [自動構成スクリプトを使用する]と[LANにプロキシサーバーを使用する]のチェックを外す。
4 [OK]をクリック

JavaScriptを有効にする

1 [インターネットのプロパティ]ウィンドウを表示する。
[スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット接続] → [インターネットオプション] をクリックする。
2 [セキュリティ]タブのセキュリティレベルを[既定のレベル]にする。または[レベルのカスタマイズ]から[アクティブスクリプト]を有効にする。

(Macintosh)

プロキシサーバーの設定を解除する

1 [Safari]メニューの[環境設定...]をクリックする。
「設定」画面が表示されます。
2 [詳細]タブの[プロキシ]の[設定を変更...]をクリックする。「プロキシ」をクリックし、プロキシサーバーを設定してください。
3 [web プロキシ]と[自動プロキシ]のチェックを外す。
4 [今すぐ適用]をクリックする。

JavaScriptを有効にする

1 Safariの[セキュリティ]を表示する。
2 [web コンテンツ]の[JavaScript を有効にする]にチェックを入れる。

WEBブラウザからのアクセス

WEB**ブラウザを使用して、WEBブラウザコントロールのTOP画面にアクセスします。**

1 WEBブラウザを起動させる。
2 本機の「LAN設定」で設定したIPアドレスを入力する。
(☞ 37ページ)

3 認証画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力する。

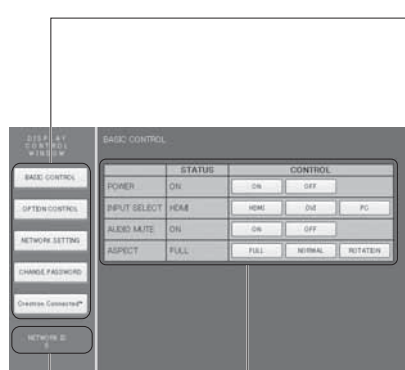
認証画面

4「OK」をクリックする。
ログイン後、WEB ブラウザコントロールの TOP 画面が表示されます。(☞ 46 ページ)

お知らせ

- ここで使用するパスワードは、コマンドコントロール、PJLink™ セキュリティ認証で使用するパスワードと共通です。
- 出荷時のユーザー名とパスワードは、以下の通りです。
ユーザー名：user1
パスワード：panasonic
- パスワードはログイン後、パスワード設定画面で変更できます（☞ 45 ページ）。ユーザー名は、変更できません。
- パナソニック株式会社およびその関連会社がお客様に対して直接パスワードを照会することはございません。
直接問い合わせがありましても、パスワードを答えないでください。

■ WEBブラウザコントロールのTOP画面構成

ログイン後、WEBブラウザコントロールのTOP画面が表示されます。

① メニュー

メニュー項目が表示されます。ボタンをクリックすると、各項目の設定画面が表示されます。

項目	説明
BASIC CONTROL	BASIC CONTROL画面が表示されます。(☞ 下記)
OPTION CONTROL	OPTION CONTROL画面が表示されます。(☞ 下記)
NETWORK SETTING	ネットワーク設定画面が表示されます。(☞ 46ページ)
CHANGE PASSWORD	パスワード設定画面が表示されます。(☞ 46ページ)
Crestron Connected™	Crestron Connected™の操作画面が表示されます。(☞ 47・48ページ) ● 「ネットワーク設定」の「Crestron Connected™」が 「オフ」の場合このボタンは表示されません。(☞ 36ページ)

② メニューで選択した項目に従い、設定状態や設定項目が表示されます。

③ ネットワークID情報

本機を識別するIDが表示されます。

ディスプレイの制御（BASIC CONTROL / OPTION CONTROL画面）

メニューの「BASIC CONTROL」または、「OPTION CONTROL」をクリックしてください。本機の各種制御を行うことができます。

■ BASIC CONTROL画面

メニューの「BASIC CONTROL」をクリックしてください。本機の状態と、設定変更のためのボタンが表示されます。

	STATUS	CONTROL		
POWER	ON	ON	OFF	
INPUT SELECT	HDMI	HDMI	DVI	PC
AUDIO MUTE	ON	ON	OFF	
ASPECT	FULL	FULL	NORMAL	ROTATION

項目	説明
POWER	本機の電源「ON」「OFF」を切り換えます。
INPUT SELECT	入力信号を切り換えます。映像機器の接続状態によって、ボタン表示が変わります。
AUDIO MUTE	音声ミュートの「ON」「OFF」を切り換えます。
ASPECT	画面モードを切り換えます。

■ OPTION CONTROL画面

メニューの「OPTION CONTROL」をクリックしてください。本機をコマンド制御するためのコマンド入力欄が表示されます。

項目	説明
COMMAND	コマンドを入力します。シリアル制御で使用しているコマンドと同じコマンドを使います。(☞ 13ページ)
RESPONSE	本機からの応答が表示されます。
SEND	コマンドが送信され、実行されます。

お知らせ ● 設定変更後、ディスプレイの応答が表示されるまでに、時間がかかる場合があります。

WEB ブラウザコントロールを使う

ネットワーク設定（NETWORK SETTING画面）

メニューの「NETWORK SETTING」をクリックしてください。ネットワークの各種設定を行うことができます。設定項目の詳しい内容については、本機の「初期設定」の「ネットワーク設定」を確認してください。（☞ 37ページ）

DHCP	⊙OFF ○ON
IP ADDRESS	192.168.0.100
SUBNET MASK	255.255.255.0
GATEWAY	192.168.0.1
PORT	1024
LAN SPEED	⊙AUTO ○10 HALF ○10 FULL ○100 HALF ○100 FULL
NETWORK ID	0

SAVE

お知らせ
- DHCPサーバーを利用する場合、DHCPサーバーが立ち上がっていることを確認してください。
- DHCPサーバーを使用しているとき、IP ADDRESS、SUBNET MASK、GATEWAYの値は入力できません。
- 設定値が正しく変更されると「NETWORK SETTING CHANGED.」が表示され、変更された設定項目も表示されます。

項目	説明
DHCP	DHCPサーバーを利用する場合は「ON」に、利用しない場合は「OFF」にします。
IP ADDRESS	IPアドレスを入力します。
SUBNET MASK	サブネットマスクを入力します。
GATEWAY	ゲートウェイアドレスを入力します。
PORT	コマンドコントロールで使用するポート番号を入力します。設定範囲は1024～65535です。
LAN SPEED	LAN環境の接続速度を設定します。
NETWORK ID	本機を識別するIDを設定します。設定範囲は0～99です。
SAVE	各設定値を保存します。

パスワード設定（CHANGE PASSWORD画面）

メニューの「CHANGE PASSWORD」をクリックしてください。WEBブラウザコントロールにアクセスするためのパスワード設定を行うことができます。ここでパスワードを変更すると、コマンドコントロール、PJLink™セキュリティ認証で使用するパスワードも変更されます。

OLD PASSWORD	••••••
NEW PASSWORD	••••••••••
NEW PASSWORD (RETYPE)	••••••••••

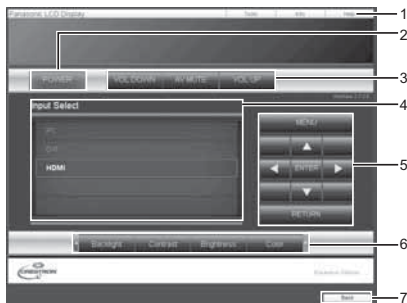
SAVE

お知らせ
- 出荷時のパスワードは、「panasonic」です。
- パスワードで使用できる文字は半角英数字で、32文字以内です。
- パスワードが正しく変更されると「Password has changed.」が表示されます。

項目	説明
OLD PASSWORD	変更前のパスワードを入力します。
NEW PASSWORD	変更後のパスワードを入力します。
NEW PASSWORD (RETYPE)	確認のため、「NEW PASSWORD」で入力したパスワードを再度入力します。
SAVE	変更後のパスワードを保存します。確認画面が表示され、「OK」をクリックすると、パスワードが変更されます。

Crestron Connected™ (Crestron Connected™操作画面)

Crestron Connected™でディスプレイの監視/制御を行うことができます。
ご使用のパソコンにAdobe Flash Playerがインストールされていない場合、もしくはFlashに対応していないブラウザでは表示されません。その場合、操作ページの[Back]をクリックして前のページに戻ってください。

●操作ページ

1 [Tools] [Info] [Help]
ディスプレイの設定/情報/ヘルプページに切り換えるタブです。

2 [POWER]
電源の切/入を切り換えます。

3 [VOL DOWN] [AV MUTE] [VOL UP]
音量/AVミュートの操作をします。
ディスプレイの電源が切れている場合、これらの操作はできません。

4 [Input Select]
入力切り換えの操作をします。
ディスプレイの電源が切れている場合、この操作はできません。

5 メニュー画面の操作ボタン
メニュー画面の操作をします。

6 画質調整
画質に関する項目の操作をします。

7 [Back]
前のページへ戻る操作をします。

● [Tools]ページ
操作ページで[Tools]をクリックします。

1 [Control System]
ディスプレイに接続するコントローラーとの通信に必要な情報を設定します。

2 [User Password]
Crestron Connected™の操作ページ内でのユーザー権限パスワードを設定します。

3 [Admin Password]
Crestron Connected™の操作ページ内でのアドミニストレーター権限パスワードを設定します。

4 [Network Status]
有線LANの設定内容を表示します。
[DHCP]
[IpAddress]
[SubnetMask]
[DefaultGateway]
いずれも現在設定している値を表示します。

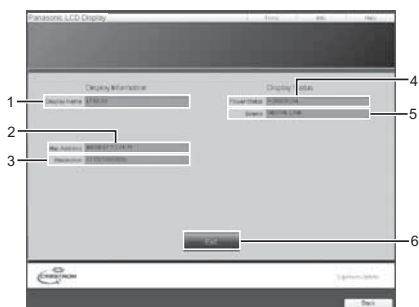
5 [Exit]
操作ページに戻ります。

(お知らせ)

- Crestron Connected™でディスプレイの監視/制御を行う場合は、[ネットワーク設定]メニューの[Crestron Connected™]を[オン] に設定してください。(☞ 36ページ)

WEB ブラウザコントロールを使う

● [Info]ページ

操作ページで[Info]をクリックします。

1 [Display Name]
ディスプレイ名を表示します。

2 [Mac Address]
MACアドレスを表示します。

3 [Resolution]
解像度を表示します。

4 [Power Status]
電源の状態を表示します。

5 [Source]
選択している映像入力を表示します。

6 [Exit]
操作ページに戻ります。

● [Help]ページ

操作ページで[Help]をクリックします。
[Help Desk]ウィンドウが表示されます。

1 [Help Desk]
Crestron Connected™を利用する管理者に対して
メッセージの送受信ができます。

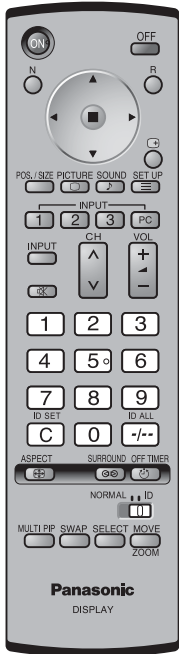
ID リモコン機能を使う

複数台のディスプレイ本体を近接した場所で使用する場合、リモコンでディスプレイ本体を個別に操作することができます。その場合は事前にID selectで設定したディスプレイ本体のID番号とリモコンのID番号を合わす必要があります。以下の手順でリモコンのID番号を設定してください。

(お知らせ) 本機能をご使用になるには、別売のIDリモコン（品番：EUR7636070R）が必要です。

■リモコンのID番号の設定

1 NORMAL / ID [スイッチ] **をID側(** NORMAL / ID [スイッチ] **)にする。**

2 ID SET [C] **を押す。**

3 [1] ～ [9]、[0] **から選んで押す。**（2桁目の番号を設定）

4 [1] ～ [9]、[0] **から選んで押す。**（1桁目の番号を設定）

- 手順2 ～ 4は時間を空けずに操作してください。
- 設定できるID番号は0 ～ 99までです。

例） IDを「1」に設定の場合は手順2の後、続けて [0]、[1] を押す。
　　IDを「12」に設定の場合は手順2の後、続けて [1]、[2] を押す。

- 3桁の番号を押したときは、最初の2桁が有効になります。

■IDリモコンのボタン操作

CH [∧ ∨] **以外のボタンは通常のリモコンと同じ操作になります。**

■リモコンのID番号の設定解除（ID「0」）

ID selectで設定したID番号と一致しなくても操作できます。

ID ALL [-/--] **を押す。(** ID SET [C]、[0]、[0] **を押したときと同じです)**

(お知らせ)
- IDリモコンで操作する場合はRemote IDを「On」にします。(☞ 40ページ)
  オプションメニュー表示中はIDが一致しなくても操作できます。
- ID selectが0以外の設定で、リモコンのID番号がID selectの設定と一致しない場合は、リモコンで操作できません。(☞ 40ページ)

工場出荷時の設定に戻すには

「画質の調整」「音声の調整」「初期設定」「画面位置/サイズ」「テクニカル」「オプション」メニューの設定、調整値を以下の操作で工場出荷時の状態に戻します。

	リモコン操作	本体操作
1	SET UP 押して「初期設定」メニュー画面を表示する。	MENU を数回押して「初期設定」メニュー画面を表示する。
2	① 押して「表示言語切換」を選択する。 ② 3秒以上押す。	−/▼ または +/▲ を押して「表示言語切換」を選択する。
3	① 押して「Shipping」を選択する。 ② 押して「Shipping」画面を表示する。	ENTER/■ を5秒以上押す。
4	① 押して「YES」を選択する。 ② 押す。	+/▲ ❶ 押して「YES」を選択する。 ENTER/■ ❷ 押す。
5	⏻/I 10秒以上待った後、本体の電源（⏻/I）スイッチを押して電源を切る。	

表示可能な入力信号

PC信号

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	PC IN (Dot clock (MHz))	DVI-D IN (Dot clock (MHz))	HDMI
1	640x400@70Hz	31.46	70.07	＊(25.17)		
2	640x480@60Hz	31.47	59.94	＊(25.18)	＊(25.18)	＊
3	640x480@72Hz	37.86	72.81	＊(31.5)		
4	640x480@75Hz	37.50	75.00	＊(31.5)		
5	640x480@85Hz	43.27	85.01	＊(36.0)		
6	800x600@56Hz	35.16	56.25	＊(36.0)		
7	800x600@60Hz	37.88	60.32	＊(40.0)	＊(40.0)	＊
8	800x600@72Hz	48.08	72.19	＊(50.0)		
9	800x600@75Hz	46.88	75.00	＊(49.5)		
10	800x600@85Hz	53.67	85.06	＊(56.25)		
11	852x480@60Hz	31.47	59.94		＊(34.24)	＊
12	1024x768@50Hz	39.55	50.00		＊(51.89)	＊
13	1024x768@60Hz	48.36	60.00	＊(65.0)	＊(65.0)	＊
14	1024x768@70Hz	56.48	70.07	＊(75.0)		
15	1024x768@75Hz	60.02	75.03	＊(78.75)		
16	1024x768@85Hz	68.68	85.00	＊(94.5)		
17	1066x600@60Hz	37.64	59.94		＊(53.0)	＊
18	1152x864@60Hz	53.70	60.00		＊(81.62)	＊
19	1152x864@75Hz	67.50	75.00	＊(108.0)		
20	1280x768@60Hz	47.70	60.00	＊(80.14)		
21	1280x960@60Hz	60.00	60.00	＊(108.0)		
22	1280x960@85Hz	85.94	85.00	＊(148.5)		
23	1280x1024@60Hz	63.98	60.02	＊(108.0)	＊(108.0)	＊
24	1280x1024@75Hz	79.98	75.02	＊(135.0)		
25	1280x1024@85Hz	91.15	85.02	＊(157.5) ※1		
26	1366x768@50Hz	39.55	50.00		＊(69.92)	＊
27	1366x768@60Hz	48.36	60.00	＊(86.71)	＊(87.44)	＊
28	1400x1050@60Hz	65.22	60.00		＊(122.61)	＊
29	1600x1200@60Hz	75.00	60.00	＊(162.0)	＊(162.0)	＊
30	1920x1080@60Hz	67.50	60.00	＊(148.5)	＊(148.5)	＊
31	1920x1200@60Hz	74.04	59.95		＊(154.0)	＊
32	Macintosh13"(640x480)	35.00	66.67	＊(30.24)		
33	Macintosh16"(832x624)	49.72	74.55	＊(57.28)		
34	Macintosh21"(1152x870)	68.68	75.06	＊(100.0)		

※１ SYNC ON G には対応していません。

● 自動判別した信号フォーマットが、実入力信号と異なった表示になる場合があります。

コンポーネント信号　　＊：表示可能な信号

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	DVI-D IN (Dot clock (MHz))	HDMI
1	525(480)/60i	15.73	59.94	＊(27.0)	＊
2	525(480)/60p	31.47	59.94	＊(27.0)	＊
3	625(575)/50i	15.63	50.00		
4	625(576)/50i	15.63	50.00	＊(27.0)	＊
5	625(575)/50p	31.25	50.00		＊
6	625(576)/50p	31.25	50.00	＊(27.0)	＊
7	750(720)/60p	45.00	60.00	＊(74.25)	＊
8	750(720)/50p	37.50	50.00	＊(74.25)	＊
9	1,125(1,080)/60p	67.50	60.00	＊(148.5)	＊
10	1,125(1,080)/60i	33.75	60.00	＊(74.25)	＊
11	1,125(1,080)/50p	56.25	50.00	＊(148.5)	＊
12	1,125(1,080)/50i	28.13	50.00	＊(74.25)	＊
13	1,125(1,080)/24sF	27.00	48.00		
14	1,125(1,080)/30p	33.75	30.00	＊(74.25)	＊
15	1,125(1,080)/25p	28.13	25.00	＊(74.25)	＊
16	1,125(1,080)/24p	27.00	24.00	＊(74.25)	＊

修理を依頼される前に…もう一度次の点をお調べください。

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
画面に光らない点がある	● 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があり、これは故障ではありません。	—
電源が入らない	● コンセントまたは本機から電源プラグが外れていませんか。	9・16
電源が自動的に切れる	●「無信号自動オフ」、「PCパワーマネージメント」、「DVI-Dパワーマネージメント」または「無操作自動オフ」が「オン（有効）」に設定されていませんか。	30・33
リモコンで操作できない	● 電池が消耗していませんか。電池は正しく入っていますか。 ● リモコン受信部に外光や蛍光灯の強い光が当っていませんか。 ● 本機専用のリモコンを使用していますか。（他のリモコンでは動作しません） ● オプションメニューの「Remocon User level」設定を「Off」以外にしていませんか。	— — — 40
IDリモコンで操作できない	●「Remote ID」設定を「On」にしていませんか。また、リモコンの操作モード切り換えスイッチを「ID」側にしていませんか。（「Remote ID」設定を「On」にしている場合はリモコンの操作モード切り換えスイッチを「ID」側にしてID番号を設定する必要があります）	40
本機から時々、「ピシッ」と音がする	● 画面や音声に異常がない場合、室温の変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他には影響ありません。	—
映像が出るまでに時間がかかる	● 本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたとき、入力を切り換えたときに映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	—
画面にはん点が出る	● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波を受けていませんか。	—
色模様が出たり色が消える	● 他の映像機器から影響（妨害電波）を受けていませんか。 本機の設置場所を変えると良化することもあります。	—
ズームにしたとき画面の上または下が欠ける	● 映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか。 画面位置の調整をしてください。	23・24
ズームにしたとき画面の上下に映像の出ない部分ができる	● 16：9より横長の映像ソフト（シネマサイズのソフトなど）のときは、画面の上下に映像のない部分ができることがあります。	20・21
映像の輪郭がチラチラする	● パネルの駆動方式による特性上、動きのある映像部分で輪郭がチラチラするように見えることがありますが、故障ではありません。	—
内部から音がする	● 電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合があります。故障ではありませんので、ご了承ください。	—
本体のボタンで操作できない	● オプションメニューの「Button lock」設定を「Off」以外にしていませんか。	39
映像、音声が出ないことがある。	● HDMI信号やDVI信号をセレクタや分配器を通して本ディスプレイに入力した場合、使用する機器によっては映像と音声の出力が正常に行われない場合があります。 本機の電源を入れ直すまたは、セレクタや分配器の交換を行うと症状が改善する場合があります。	—
RS232C制御ができない	● 接続は正しく行われていますか。 ●「制御端子選択」が「RS-232C」になっていますか。	13 36
LAN制御ができない	● 接続は正しく行われていますか。 ● WEB ブラウザコントロールで制御する場合は、「制御端子選択」が「LAN」になっていますか。 ●「LAN設定」の設定は正しく行われていますか。 ● AMX社、Crestron Electronics, Inc.の機器を接続している場合は、「AMX D.D.」設定、「Crestron Connected™」設定をお使いの機器に合わせて設定してください。	42 36・44～48 37 36

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるとき

52 ページ「修理を依頼される前に」の表や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この液晶ディスプレイの補修用性能部品を、製造打ち切り後8 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容

ご氏名、ご住所、電話番号、製品名・品番・お買い上げ日、故障または異常の内容、訪問ご希望日

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-410（パナハ ヨイワ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付： 9時～17時30分
（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

仕様

	品番	TH-42LFE6J（42V 型）※	TH-50LFE6J（50V 型）※
本体	種類	フルハイビジョン液晶ディスプレイ	
	使用電源	AC100 V ±10 %　50 Hz ／ 60 Hz	
	消費電力	65 W	90 W
		本体電源「切」時　約 0.5 W リモコンで電源「切」時　約 0.5 W	本体電源「切」時　約 0.5 W リモコンで電源「切」時　約 0.5 W
	音声実用最大出力	10 W［5 W+5 W］（10 % THD）JEITA	10 W［5 W+5 W］（10 % THD）JEITA
	スピーカー	フルレンジ：2.2 cm×9 cm　2個	フルレンジ：2.2 cm×9 cm　2個
	液晶 ディスプレイパネル	VAパネル（LEDバックライト）	
		42V 型※（アスペクト比16：9）	50V 型※（アスペクト比16：9）
	画面寸法	幅 93.0 cm　高さ 52.3 cm　対角 106.7 cm	幅 109.5 cm　高さ 61.6 cm　対角 125.7 cm
	画素数	2,073,600画素（水平1,920×垂直1,080） ［ドット数5,760×1,080］	
	動作使用条件	温度：0 ℃～ 40 ℃　湿度：20 %～ 80 %	
	HDMI入力端子	TYPE Aコネクター	
	デジタルRGB 入出力端子 DVI-D IN	DVI-D 24ピン　DVI Revision 1.0準拠　HDCP 1.1対応 AUDIO　M3ジャック　0.5 V [rms]　PC INと共用	
	パソコン入力端子 PC IN	ミニD-sub 15ピン SXGA対応：マルチスキャン方式（DDC2B対応） ＊対応周波数：水平30 kHz ～ 110 kHz　垂直48 Hz ～ 120 Hz （但し表示ドット数が水平あるいは、垂直画素数を超える信号は簡易表示） G　1.0 V [p-p] (75 Ω)　同期信号を含む 　0.7 V [p-p] (75 Ω)　非同期信号時 B　0.7 V [p-p] (75 Ω) R　0.7 V [p-p] (75 Ω) HD/VD　1.0 ～ 5.0 V [p-p]（ハイインピーダンス） AUDIO　M3ジャック　0.5 V [rms]　DVI-D INと共用	
	LAN端子 LAN	RJ45　10BASE-T/100BASE-TX、PJLink™対応	
	シリアル端子 SERIAL IN	外部制御用端子 D-sub 9ピン　RS-232C準拠	
	音声出力端子 AUDIO OUT	ステレオミニジャック(M3)　0.5 V [rms]	
		出力：可変（－∞～ 0 dB）〔1 kHz 0 dB入力、10 kΩ負荷時〕	
	外形寸法	幅 95.7 cm　高さ 56.4 cm　奥行 4.9 cm	幅 112.1 cm　高さ 65.5 cm　奥行 4.9 cm
	質量	約 13.5 kg	約 18.0 kg
	キャビネット材質	前面：金属・樹脂 /背面：金属	

	品番	N2QAYB000691
リモコン	使用電源	DC 3 V（単3形乾電池2コ）
	操作距離	約 7 m以内（液晶ディスプレイ正面距離）
	使用範囲	受信部左右：30°以内、受信部上下：20°以内
	質量	約 100 g（乾電池含む）

※ ディスプレイのＶ型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

● 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本機を使用できるのは、日本国内のみで外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

〈当製品に関するソフトウエア情報〉
この製品には、一部Free BSD LICENSEに基づきライセンスされるソフトウエアを搭載しております。
上記規定に基づきFree BSD LICENSE規定を記載します。
（なお、かかる規定は第三者による規定であるため、原文（英文）で記載しております。）

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品　番	
	販　売　店　名		お客様ご相談窓口	
		☎（　　）　－	☎（　　）　－	

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社
〒571-8503　大阪府門真市松葉町２番15号

Printed in China
M0613-1093